

国際地域研究専攻

基礎科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01DP001	リサーチ・ワークショップI	0	2.0	1	秋ABC	応談		箕輪 真理	指導教員による不断の指導を受けるとともに、1年次最後に修士論文構想発表を行う。その過程において、2年次生の中間発表会、論文審査口頭試問、優秀論文発表会に出席する。	修論構想発表を行う学期に登録すること。
01DP002	リサーチ・ワークショップII	0	2.0	1	春ABC	応談		箕輪 真理	指導教員による不断の指導を受けるとともに、1年次最後に修士論文構想発表を行う。その過程において、2年次生の中間発表会、論文審査口頭試問、優秀論文発表会に出席する。	修論構想発表を行う学期に登録すること。
01DP021	プロジェクト演習I	0	3.0	2	秋ABC	応談		国際地域研究専攻 全教員	指導教員による不断の指導を受け、修士論文を完成させる。なお、その課程において、中間発表及び修士論文発表会での研究発表を課す。	3月修了。修論を提出する学期に登録すること。
01DP022	プロジェクト演習II	0	3.0	2	春ABC	応談		国際地域研究専攻 全教員	指導教員による不断の指導を受け、修士論文を完成させる。なお、その課程において、中間発表及び修士論文発表会での研究発表を課す。	9月修了。修論を提出する学期に登録すること。
01DP023	プロジェクト演習III	2	3.0	2	春AB	応談		国際地域研究専攻 全教員	指導教員による不断の指導を受け、修士論文を完成させる。なお、その過程において、中間発表及び修士論文発表会での研究発表を課す。	7月修了者対象。用紙による追加履修登録。要望があれば英語で授業
01DP024	プロジェクト演習IV	2	3.0	2	秋BC	応談		国際地域研究専攻 全教員	指導教員による不断の指導を受け、修士論文を完成させる。なお、その過程において、中間発表及び修士論文発表会での研究発表を課す。	11月修了。用紙による追加履修登録。

専門基礎科目(専門基礎科目)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01DP402	国際関係論II-A	4	1.0	1・2	秋AB	応談		ダダバエフ ティムール	This class will focus on the analysis of Japanese diplomacy and relations between Japan and post-Soviet states of Eurasia. 旧ソ連諸国(ロシア、ウクライナ、ベラルーシに加え、コーカサス、中央アジア諸国)と日本の関係を取り上げ、この地域における日本の外交政策を分析する。	Mon. 1. 西暦偶数年度開講。 01DZ577と同一。 英語で授業。
01DP404	国際関係論IV	1	2.0	1・2	春学期	集中			本授業の目的は社会科学全般の基礎的な概念及び国際関係学の諸理論の紹介である。授業の前半においては、社会科学全般は何を目指しているのか、批判的思考はどのようなものであるか、自らの研究をどのように築くべきなのか等のような社会科学の基礎的な課題を探る。授業の後半において、社会科学における国際関係学(International Relations)の位置づけを明らかにした上で、国際関係学の主な諸理論(リアリズム、リベラリズム、構築主義、マルクス主義、ジェンダー論等)、を紹介する。更に、これらの批判的な理解を目指す。	
01DP407	国際関係論VII	1	1.0	1・2	春学期	集中				英語で授業。
01DP412	国際関係論 II-B	1	1.0	1・2	秋AB	月2	8A409	ダダバエフ ティムール	This class will focus on the analysis of Japanese diplomacy, Japanese involvement and recent developments in Eurasian Community construction, and relations between Japan and post-Soviet states of Eurasia	0ABC003と同一。 英語で授業。
01DP416	国際関係論I-A	1	1.0	1・2					This class will focus on the analysis of Japanese involvement and recent developments in Eurasian Community construction in post-Soviet Eurasia. 旧ソ連諸国(ロシア、ウクライナ、ベラルーシに加え、コーカサス、中央アジア諸国)と日本の関係を取り上げ、新しいユーラシア共同体構築の試みと日本のかかわりを分析する。	西暦奇数年度開講。 英語で授業。
01DP417	国際関係論I-B	1	1.0	1・2					This class will focus on the analysis of Japanese involvement and recent developments in Eurasian Community construction in post-Soviet Eurasia. 旧ソ連諸国(ロシア、ウクライナ、ベラルーシに加え、コーカサス、中央アジア諸国)と日本の関係を取り上げ、新しいユーラシア共同体構築の試みと日本のかかわりを分析する。	西暦奇数年度開講。 英語で授業。
01DP461	国際政治学IA	1	1.0	1・2					The aim of this course is to introduce students to some of the main theories of international relations.	西暦奇数年度開講。 01DR110, 01DZ104と同一。
01DP462	国際政治学IB	2	1.0	1・2					The aim of this course is to introduce students to some of the main theories of international relations.	西暦奇数年度開講。 01DR111, 01DZ105と同一。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01DP463	国際政治学IIA	1	1.0	1・2	春AB	火3		大友 貴史	The aim of this course is to introduce students to some of the main theories of international relations.	西暦偶数年度開講。01DR112, 01DZ106と同一。
01DP464	国際政治学IIB	2	1.0	1・2	秋AB	木2		大友 貴史	The aim of this course is to introduce students to some of the main theories of international relations.	西暦偶数年度開講。01DR113, 01DZ107と同一。
01DP465	国際政治学III-A	4	1.0	1・2					The main purpose of this course is to provide students with an overview of issues and topics related to the information society in the world in general and Japan and south-east Asia in particular.	西暦奇数年度開講。01DR486, 01DZ570, 01EH041と同一。英語で授業。
01DP466	国際政治学III-B	4	1.0	1・2					The main purpose of this course is to provide students with an overview of issues and topics related to the information society in the world in general and Japan and south-east Asia in particular.	西暦奇数年度開講。01DR487, 01DZ571, 01EH072と同一。英語で授業。
01DP469	国際政治学V-A	4	1.0	1・2	春AB	応談		川崎 レスリー タック	The main purpose of this course is to provide students with an overview of issues and topics related to the information society in the world in general and Japan and south-east Asia in particular.	Fri.3 西暦偶数年度開講。01DR488, 01DZ572と同一。英語で授業。
01DP470	国際政治学V-B	3	1.0	1・2	春AB	応談		川崎 レスリー タック	The main purpose of this course is to provide students with an overview of issues and topics related to the information society in the world in general and Japan and south-east Asia in particular.	Fri.4 西暦偶数年度開講。01DR489, 01DZ573と同一。英語で授業。
01DP502	地域研究論II	1	1.0	1・2	春AB	水1	8A409	茅根 由佳, 箕輪 真理, ウラノ エジソン ヨシアキ, 臼山 利信, 柏木 健一, ダダバエフ テイムール, 塩谷 哲史, 堤 純, 毛利 亜樹	世界の諸地域の特質とともに地域を解明する枠組み等について、人文・社会科学の視点からアプローチし、地域研究の在り方をオムニバス講義を通して学ぶ。また、ラテンアメリカ、東アジア、東南アジア・オセアニア、ロシア・ユーラシア、中東・北アフリカを含む世界各地を、政治学、経済学、歴史学、地理学、言語学の分析視角から総合的・学際的に理解することを目指す。	OAA3015と同一。
01DP503	地域研究論I-B	0	1.0	1・2					地域を分析するフレームワークについて講義する。1学期は地域分析の多様な手法について概説し、3学期には地域をとらえる地理学的な視点について論じる。	西暦奇数年度開講。
01DP505	地域研究論III	4	2.0	1・2	秋AB	金2,3	総合A107		多文化・多宗教が共存するインドの歴史や文化について理解を深めることで、民族・宗教紛争を乗り越えるための方向性を学ぶ。特に文化人類学の視点から、グローバル化する現代インドの状況を視野に入れつつ、特に被差別民による宗教社会運動と生活世界について理解することを目指す。また、文化人類学に加えて後期近代化の議論や差別の社会学の先行研究も用いることにより、多文化・多宗教が共生する現代インドとそこで生きる被差別民について学際的に理解を深める。	
01DP553	地域調査法III	0	1.0	1・2	秋AB	金4	8A409	ウラノ エジソン ヨシアキ	The objective of this course is to introduce students to qualitative research methods and research design. The purpose is to provide students with theoretical and practical skills while planning and carrying out their own research, through lectures and group discussions.	英語で授業。
01DP567	地域調査法IIB	1	1.0	1・2	春AB	水2	8B201	崔 宰栄	計量分析は、溢れる情報からの物事の意味付け、簡略化、客観化、推定等のため、多くの分野で用いる分析ツールの1つである。この授業では、分析データの調査方法と、計量分析ツールを正しく使うための基礎統計や使い方について講義する。そのため、日本社会と計量分析IAで学んだ知識(基礎集計、記述統計)を土台とし、関連分析(相関分析、回帰分析)を中心とした、計量分析の入門的な概念を理解し、発展させる。	01DF293, 01DR121と同一。
01DP608	比較文化論II-A	4	1.0	1・2					This course aims at introducing Japanese culture and history, especially, religious cultures and histories in Kyoto.	西暦奇数年度開講。英語で授業。
01DP612	比較文化論 IB	1	1.0	1・2	秋AB	火6			京都を例にとり、諸宗教が文化の諸形成にいかに関わってきたかを学ぶ。主に、平安時代まで。	英語で授業。
01DP618	比較文化論II-B	4	1.0	1・2						西暦奇数年度開講。英語で授業。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01DP636	比較宗教論I-A	4	1.0	1・2					奇数年度は、「宗教と他界」の領域に焦点を絞り、その方法と課題、いくつかのトピックを概観する。教員の講義を軸に、随時、学生に発表を求める。	人社A424 西暦奇数年度開講。
01DP637	比較宗教論II-A	4	1.0	1・2					今日の宗教状況の変動の一側面を考察するために、聖地とツーリズムとの関連をめぐる文献を読むことを通じて、この側面からの宗教の現在を考えてみたい。	西暦奇数年度開講。
01DP649	比較政治論IIA	1	2.0	1・2	春AB	火1,2	3K219	キンポ ネイサン ギルバート	This course explores theories, concepts and approaches in the study of the politics of development in developing and transition countries. It examines contending perspectives on development and on democracy. It covers the state and society in developing countries, including such concepts as strong/weak states, developmental and failed/fragile states, etc., and it analyzes authoritarianism and democracy, democratic transition as well as regression, and the rise of populism. Also discussed within the context of the politics of development are such subjects as poverty and inequality; ethnicity/nationalism, religion; gender and women's empowerment; the environment and climate change, civil society and social movements; armed conflict and terrorism; civil-military relations; foreign aid; and migration.	01DZ108と同一。 英語で授業。
01DP666	比較経済論IA	1	1.0	1・2					日本、アジア、ドイツをはじめとするヨーロッパ、アメリカなど各国の働き方の歴史および現状についての分析を行い、国際比較の観点から議論するとともに、対応する労働政策・社会政策のあり方を考察する。	基礎的文献の輪読・報告およびそれにもとづいた議論を行う。 西暦奇数年度開講。 01DR464と同一。 出席・参加および期末レポートで評価する。
01DP667	比較経済論IB	2	1.0	1・2					各国の労働システムをはじめとする社会経済体制について、参加者一人一人が報告をし、それを題材として国際比較の観点から議論を行う。	参加者の論文準備報告を行い、全体で議論する。 西暦奇数年度開講。 01DR465と同一。 出席・報告および期末レポートにより評価する。
01DP668	比較経済論IIA	1	1.0	1・2	春AB	水2		田中 洋子	日本、アジア、ドイツをはじめとするヨーロッパ、アメリカなど各国の働き方の歴史および現状についての分析を行い、国際比較の観点から議論するとともに、対応する労働政策・社会政策のあり方を考察する。	基礎的文献を輪読しつつ、講義と議論を行う。 西暦偶数年度開講。 01DR466と同一。 出席・参加および期末レポートで評価する。
01DP669	比較経済論IIB	2	1.0	1・2	秋AB	水2		田中 洋子	各国の労働システムをはじめとする社会経済体制について、参加者一人一人が報告をし、それを題材として国際比較の観点から議論を行う。	参加者の論文準備報告を行い、全体で議論を行う。 西暦偶数年度開講。 01DR467と同一。 出席・報告および論文草稿提出により評価する。
01DP671	比較民俗学I	0	1.5	1・2					日本の近世文書史料を講読し、そこに示される民俗的世界について議論する。主に、信仰伝承に関わる記述部分を取り上げ、その民俗学的意味を考察する。	通常は、木2限。人社A717 西暦奇数年度開講。
01DP672	比較民俗学II	0	1.5	1・2	春ABC	応談	8A101		本授業では、日本本土・南西諸島・韓半島・中国における死者霊(祖霊や御霊)や死霊(動物霊)祭祀研究についての基本的な講義を行うとともに、基本文献を講読し、東アジアにおける死霊祭祀の実態とその研究動向について受講者各自が知識を身に付け、あわせて比較研究の方法と意義とを検討する事を目的とする。講義を交えながら参加者各自に課題を与え、演習形式で発表を行い、全員で討議する。	通常は、木2限
01DP682	比較教育論IIA	1	1.0	1・2	春AB	火5		柴田 政子	比較教育学の理論を学びながら、グローバルな共生社会における歴史教育のあり方について、特に日本とそれを取り巻く東アジア諸外国の事例について比較検討する。(While understanding theories of Comparative Education, students make international comparative analysis about history education in an age of global society.)	西暦偶数年度開講。 01DR223, 01DR312, 01DR478と同一。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
01DP684	比較教育論IIB	2	1.0	1・2	秋AB	火5		柴田 政子	春学期に行った内容踏まえ、更に具体的事例について、学生の研究発表を中心に比較検討する。Follow-up of the Spring term course and analyse given specific topics in comparative perspectives through students' presentation.	西暦偶数年度開講。01DR224, 01DR313, 01DR479と同一。
01DP685	国際社会と法I	1	1.0	1・2	秋AB	水3	8A101	守田 智保子	国際社会における刑事手続の在り方について考察する。日本の刑事手続を概観し、国際的観点から見える問題点について議論するとともに、国際社会における犯罪、刑事手続とその問題点等について議論する。これにより、グローバル化する国際社会における刑事手続きと法に関する問題点についての理解を深める。	8A101 0ABC401と同一。
01DP714	社会開発論III	4	1.0	1・2					This course will discuss various policy-relevant issues in the areas of education, health, poverty reduction and other related topics. The course will be based on the readings of empirical economic research.	西暦奇数年度開講。英語で授業。
01DP716	社会開発論I	4	2.0	1・2					This course will discuss various policy-relevant issues in the areas of education, health, poverty reduction and other related topics. The course will be based on the readings of empirical economic research.	西暦奇数年度開講。01DZ139と同一。英語で授業。
01DP717	社会開発論II	4	2.0	1・2	秋AB	応談		箕輪 真理	This course will discuss various policy-relevant issues in the areas of education, health, poverty reduction and other related topics. The course will be based on the readings of empirical economic research.	Thu, 3, 4 西暦偶数年度開講。
01DP718	公共政策論III-A	4	1.0	1・2					The main goals of this course are to introduce students to the major theoretical streams in public policy and policymaking, as well as explore approaches to public policy research that combine policy and political analysis. The fundamental goal of public policy is problem-solving, and that is also the main objective of the class. Together, we will explore how this goal is accomplished. We will do so by identifying the relevant policy actors and institutions, policy needs and constraints, and, ultimately, why some public policies succeed and others fail.	西暦奇数年度開講。01DF294, 01DR116, 01DZ540, 01EH037と同一。英語で授業。
01DP719	公共政策論III-B	4	1.0	1・2					The main goals of this course are to introduce students to the major theoretical streams in public policy and policymaking, as well as explore approaches to public policy research that combine policy and political analysis. The fundamental goal of public policy is problem-solving, and that is also the main objective of the class. Together, we will explore how this goal is accomplished. We will do so by identifying the relevant policy actors and institutions, policy needs and constraints, and, ultimately, why some public policies succeed and others fail.	西暦奇数年度開講。01DF295, 01DR117, 01DZ542, 01EH069と同一。英語で授業。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01DP725	公共政策論V	0	1.0	1・2	春AB	金3	8A409	ウラノ エジソン ヨシアキ	The main goal of this course is to introduce one of the most successful social programs put into practice in developing countries in recent times for the purpose of reducing poverty: the conditional cash-transfer program(GCT), or the Bolsa-Fam?lia, as it is known in Brazil. This family allowance scheme managed to get the attention of the international community due to factors such as its efficiency, cost performance and its range of coverage, and has been successfully adopted in other places as well. The effectiveness of this program was one of the key factors in the emergence of a new middle class in Brazil in recent years. The combination of this scheme with a minimum wage and formal job creation policy, as well as economic growth, led to a change in the social structure and has boosted the internal market, allowing it to serve as an alternative engine in the face of the drastic cool down of international trade and economic activity levels caused by the 2008 "Lehman Shock" crisis. As a result, Brazil's economic recovery was faster and stronger than expected.	01DZ505と同一。 英語で授業。
01DP728	公共政策論VII-A	1	1.0	1・2	春AB	木3	8A107	川崎 レスリー タック	The main goals of this course are to introduce students to the major theoretical streams in public policy and policymaking, as well as explore approaches to public policy research that combine policy and political analysis. The fundamental goal of public policy is problem-solving, and that is also the main objective of the class. Together, we will explore how this goal is accomplished. We will do so by identifying the relevant policy actors and institutions, policy needs and constraints, and, ultimately, why some public policies succeed and others fail.	西暦偶数年度開講。 OABC004と同一。 英語で授業。
01DP729	公共政策論VII-B	4	1.0	1・2	春AB	応談		川崎 レスリー タック	The main goals of this course are to introduce students to the major theoretical streams in public policy and policymaking, as well as explore practical approaches to public policy.	Thu. 4 西暦偶数年度開講。 01DF297, 01DR119, 01DZ544と同一。 英語で授業。
01DP743	経済開発論III	1	1.0	1・2	春AB	金4	3K219	柏木 健一	本講義では、開発経済学の主要理論とアプローチについて説明し、発展途上国の経済発展における諸課題について概説することを目的とする。特に、開発の概念、構造変化、経済成長、貧困と不平等の問題等を扱う。経済発展の諸理論やモデルを学ぶことで、学生が開発経済学への理解を深めるとともに、発展途上国の経済発展に関する分析において、興味深い問題設定を行えるようになることを目指す。	3K226 01DZ667, OABC408と同一。 英語で授業。
01DP749	国際協力論演習III	1	1.0	1・2	秋BC	集中				英語で授業。
01DP750	国際協力研究インターンシップIII-C	3	3.0	1・2	秋ABC	応談		箕輪 真理	長期休暇中あるいは留学中に行った国際機関や企業でのインターンシップ活動に対して単位を与える。主に海外の企業、国際機関、団体等におけるインターンシップ活動を評価の対象とする。本インターンでは、現場の視点から自分が専門とする国・地域を学ぶ機会を得ること、大学での学びと社会における経験を結びつける意識を育て新たな学習意欲を喚起すること、それぞれの職業適性や大学院修了後の将来設計について主体的に考える機会を得ることなどを目的としている。	OABC822と同一。
01DP754	国際協力論演習II	2	2.0	1・2	秋BC	集中		黒田 順子	This course introduces the students to the field of conflict resolution, negotiation and mediation. The course examines major theories, application of techniques and practice for this field with specific focus on skills development.	英語で授業。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01DP755	国際協力研究インターンシップI	0	1.0	1・2	秋ABC	応談		箕輪 真理	独立行政法人国際協力機構筑波国際センター(以下、JICA筑波)が海外研修員向けに実施している直営型研修コースに参加し、技術協力活動の現場に接する機会を通して、農村開発分野、国際協力分野における途上国社会のニーズや問題点、必要とされる協力の姿などに関する理解を深めることを目的とする。5月初旬に実施する説明会に必ず出席すること。【研修形態】教室授業、ワークショップ、実技など(コースパッケージにより異なる。)[研修場所] 独立行政法人国際協力機構筑波国際センター(JICA筑波)	詳細は、後日、掲示する。事前申請要。
01DP756	国際協力研究インターンシップII (SEND活動)	0	1.0	1・2	秋ABC	応談		箕輪 真理	長期休暇中あるいは留学中に行った日本文化を進める活動に対して単位を与える。	履修登録(用紙による)は専攻の指示に従うこと。
01DP757	国際協力研究インターンシップIII-A	0	1.0	1・2	秋ABC	応談		箕輪 真理	長期休暇中あるいは留学中に行った日本文化を進める活動に対して単位を与える。	履修登録(用紙による)は専攻の指示に従うこと。
01DP758	国際協力研究インターンシップIII-C	0	2.0	1・2	秋ABC	応談		箕輪 真理	長期休暇中あるいは留学中に行った日本文化を進める活動に対して単位を与える。	履修登録(用紙による)は専攻の指示に従うこと。
01DP759	日本企業インターンシップI	0	1.0	1・2	秋学期	集中		臼山 利信	日本国内の企業等において一定期間インターンシップを行う。 このインターンシップにおける実務経験を通して、将来社会人として活躍するための素養と総合的なコミュニケーション能力を養う。	SPJES生のみ
01DP765	国際社会学V	1	2.0	1・2					国際人口移動の加速化、通信網の発達、国際労働市場の再編により、社会政策が、国家を単位としたシステムとしては、公共政策に求められる社会保障、雇用、所得再分配などのニーズに応えられなくなってきている側面もある。こうした「矛盾」を念頭に、社会政策の新たな枠組みの必要性について、移民、貧困層にたいする所得再分配など、具体例を取り上げながら実証・理論両面から考察する。	西暦奇数年度開講。 01DF346, 01DZ507と同一。 英語で授業。 要望があれば英語で授業。(Class is held both Japanese and English)
01DP766	国際社会学VI	1	2.0	1・2	春AB秋AB	応談		ウラノ エジソン ヨシアキ	国際人口移動の加速化、通信網の発達、国際労働市場の再編により、社会政策が、国家を単位としたシステムとしては、公共政策に求められる社会保障、雇用、所得再分配などのニーズに応えられなくなってきている側面もある。こうした「矛盾」を念頭に、社会政策の新たな枠組みの必要性について、移民、貧困層にたいする所得再分配など、具体例を取り上げながら実証・理論両面から考察する。	西暦偶数年度開講。 01DF345, 01DZ506と同一。 日本語と英語で授業 (Class is held both Japanese and English)
01DP767	国際社会学IA	1	1.0	1・2					主にアジア地域の人の国際移住に関係する様々な社会的課題を題材として、今日の国際社会の理解を深める。おもに、この分野における主要基本文献の精読と解題をおこなう。	西暦奇数年度開講。 01DR319, 01DR480と同一。
01DP774	国際社会学 VII	1	1.0	1・2	春AB	月5	3K220	ウラノ エジソン ヨシアキ	この講義では、国際人口移動の加速化や通信網の発達、国際労働市場の再編とそれに伴う社会政策そのものの変容など現代社会における社会学の展開とも同時代的に結び付いている国際社会学や労働社会学のいくつかの問題領域と、グローバル化をめぐる研究や人的資本論、移民社会学やエスニシティ論などそれらに関連する現代的な理論枠組みを概説することを目標とする。とりわけ現代社会における国際移動の加速化と国際労働市場の再編と、それらに対応する社会政策の変容を再検討するなかで、それらの理論枠組みの有効性と限界について概観する。Aでは現代社会における国際移動の加速化と国際労働市場の再編を主題化する。	西暦偶数年度開講。 0ABC212と同一。
01DP775	国際社会学 VIII	1	1.0	1・2					この講義では、国際人口移動の加速化や通信網の発達、国際労働市場の再編とそれに伴う社会政策そのものの変容など現代社会における社会学の展開とも同時代的に結び付いている国際社会学や労働社会学のいくつかの問題領域と、グローバル化をめぐる研究や人的資本論、移民社会学やエスニシティ論などそれらに関連する現代的な理論枠組みを概説することを目標とする。とりわけ現代社会における国際移動の加速化と国際労働市場の再編と、それらに対応する社会政策の変容を再検討するなかで、それらの理論枠組みの有効性と限界について概観する。Bでは国際的な移動の加速化と労働市場の再編に伴う社会政策そのものの変容を主題化する。	西暦奇数年度開講 0ABC213と同一。 2020年度開講せず。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01DP805	地域研究特別演習V-C(論文作成演習)	4	2.0	1・2	春AB	水5,6	3B203	キンボ ネイサン ギルバート	This seminar aims to help Master's/Ph.D. students in the social sciences gain a thorough understanding of research methods and academic writing, as preparation for writing their Master's theses / Ph.D. dissertations. The course covers such topics as academic writing and social science research; choosing a research topic/focus; problem formulation; research proposal making; literature review; theoretical framework; methods and methodologies; formulation of the argument or findings; the main writing phase; and thesis presentation and defense. Students will also be taught about the style, mechanics, organization, sourcing, and formatting of an academic thesis.	01DF578, 01DZ568と同一。 英語で授業。
01DP807	Academic Writing and Research Ethics	0	1.0	1・2	秋AB	木2,5		川崎 レスリー タック	This is an introductory course in academic writing and research ethics for postgraduate students, and is particularly aimed at first-year M.A. students. Through a series of readings and discussions, students will learn the fundamental aspects of ethically conscious research design. The course will also cover how to structure research projects (mainly M.A. theses), create work-able research questions, undertake appropriate methodological approaches, as well as objectively assess and present the findings. Students should be prepared to reflect the readings and discussion topics in their choice of research projects through short in-class presentations and self-study. Course assessment details (grading assessment) will be distributed on the first day of the class.	10/17, 31, 11/14, 21, 12/5, Thu 2 and 5, 8A107 01DR431, 01DZ141と同一。 英語で授業。

専門基礎科目(言語文化研究科目)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01DP101	スペイン語文献研究I-A	0	1.0	1・2	春AB	水2		宮崎 和夫	スペイン語で書かれた学術論文を講読する。テキストは初回の授業で参加者と話し合って決める。	西暦偶数年度開講。 Lectures are conducted in Japanese.
01DP102	スペイン語文献研究II-A	0	1.0	1・2					スペイン語で書かれた学術論文を講読する。テキストは初回の授業で参加者と話し合って決める。	西暦奇数年度開講。 Lectures are conducted in Japanese.
01DP103	スペイン語文献研究I-B	0	1.0	1・2	秋AB	水2		宮崎 和夫	スペイン語で書かれた学術論文を講読する。テキストは初回の授業で参加者と話し合って決めるが、I-Aとは異なるテキストを用いる。	西暦偶数年度開講。 Lectures are conducted in Japanese.
01DP104	スペイン語文献研究II-B	0	1.0	1・2					スペイン語で書かれた学術論文を講読する。テキストは初回の授業で参加者と話し合って決めるが、IIAとは異なるテキストを用いる。	西暦奇数年度開講。 Lectures are conducted in Japanese.
01DP111	イタリア語文化研究I-A	0	1.5	1・2	春ABC	応談	人社 A508	秋山 学	イタリア・ルネサンス期の史料を原典で講読することにより、史料の扱い方に習熟する。	Letture degli scritti italiani per gli studenti che hanno già imparato la grammatica elementare italiana o latina.
01DP112	イタリア語文化研究II	0	1.5	1・2	秋ABC	応談		平石 典子	イタリア語の基礎を学びながら、イタリアの言語と文化について考察する。	
01DP113	イタリア語文化研究I-B	2	1.5	1・2	秋ABC	応談	人社 A508	秋山 学	イタリア・ルネサンス期の史料を原典で講読することにより、史料の扱い方に習熟する。前期の継続。	
01DP127	英語文化研究 I	1	1.5	1・2					"You Must Change Your Life" - Introduction to Peter Sloterdijk's Philosophy of Resiliency	西暦奇数年度開講。 英語で授業。
01DP128	英語文化研究 II	1	1.5	1・2					Radical Thinking: Peter Sloterdijk's Contribution to Literature and Philosophy	人社A202 西暦奇数年度開講。 英語で授業。
01DP130	英語文化研究 IV	1	1.5	1・2					The course aims to introduce students on European Culture. Students will read European literature written in English.	英語で授業。 2020年度開講せず。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01DP133	ドイツ語文献研究I	4	1.5	1・2					対照言語学的観点からドイツ語と日本語の語彙をさまざまな角度から比較する。あわせてドイツ語文法についても知識を深める。	火曜2限に実施。 西暦奇数年年度開講。
01DP142	ロシア語文化研究II	0	1.5	1・2	秋ABC	応談		加藤 百合	文化・教養の側面をより重視した高度な講読を中心に行う。教材として、ロシアの新聞、雑誌、著書の中から取り上げた、文化や社会事情に関わる様々な内容の記事を用いる。(1)を履修した人、対象。	火5
01DP161	ラテン語文化研究I	0	1.5	1・2	春ABC	応談	人社A508	秋山 学	ラテン語の史料を原典で講読することにより、古代世界の歴史観に習熟する。	
01DP162	ラテン語文化研究II	0	1.5	1・2	秋ABC	応談	人社A508	秋山 学	ラテン語の史料を原典で講読することにより、ローマ帝政期の歴史観に習熟する。	
01DP171	古典ギリシャ語文化研究I	0	1.5	1・2	春ABC	応談	人社A508	秋山 学	古典ギリシャ語の史料を原典で講読することにより、古代世界に普遍的な歴史観を培う。	
01DP172	古典ギリシャ語文化研究II	0	1.5	1・2	秋ABC	応談	人社A508	秋山 学	古典ギリシャ語の史料を原典で講読することにより古典古代期のポリス世界観に習熟する。	
01DP212	朝鮮語文化研究II	0	2.0	1・2					構文構造における日・韓両言語の対照を行う。特に、倒置文と省略文を中心として、日・韓の相違点から言語運用における文化的影響を探る。	西暦奇数年年度開講。
01DP214	朝鮮語文化研究IV	0	1.5	1・2					文化的影響が見られる言語表現について考察する。文化的特徴と言語表現の視点との関連性を探る。	教室は、人社棟A514(金の研究室)。 西暦奇数年年度開講。
01DP219	朝鮮語文化研究III	1	1.0	1・2	春AB	木2		金 仁和	本講義では、構文構造における日・韓両言語の対照を行う。特に、倒置文と省略文を中心として、日・韓の相違点から言語運用における文化的影響を探ることにより、朝鮮語と朝鮮語文化に関する理解を深める。	人社A514 0ABC320と同一。
01DP236	インドネシア語文化研究I-B	1	1.5	1・2					本講義の主旨は、インドネシア語とインドネシアの文化を学ぶことにあります。語学については、新聞・雑誌に掲載されたインドネシア語文の読解作業を通じて、さらには邦語からインドネシア語への作文作業を通じて、研究に必要なインドネシア語運用力の習得を目指します。またインドネシアの文化の学習においては、インドネシアをフィールドとする地域研究のあり方について、皆さんと一緒に深く考えてみたいと思います。このように語学と文化の双方を学習することで、皆さんそれぞれがインドネシア社会の固有性をイメージできるよう期待します。	西暦奇数年年度開講。
01DP238	インドネシア語文化研究II-B	1	1.5	1・2	秋ABC	金4		小笠原 健二	春学期に引き続き、本講義では、新聞・雑誌に掲載されたインドネシア語文を読解すること、そして邦語をインドネシア語に翻訳作文することで、現代インドネシア社会に対する理解を深めていただきたいと思います。授業では実際に読解・作文の作業をしていただきます。授業で扱った内容については、講師がその事情背景等を簡略に説明いたします。こうした作業を通じて、皆さんそれぞれがインドネシア社会の政治的文化的特徴をイメージしていただければと希望しております。	西暦偶数年年度開講。 本年度開講中止 2018/05/11開講中止決定
01DP266	アラビア語文化研究I-B	1	1.5	1・2	秋ABC	金4	8A102		「アラビア語文化研究IA」の続きとして、正則アラビア語の文法を理解したうえで、文章を講読する。 ※「アラビア語文化研究IA」終了時のレベルに応じて、シャクルなしの文章から講読・演習を開始する場合あり。	西暦偶数年年度開講。
01DP271	トルコ語文化研究I-A	4	1.0	1・2					初めてトルコ語を学ぶ学生を対象に、トルコ語の文法や読み書きを中心に学習を進めていく。また、トルコの文化や歴史などについて知る時間も設け、トルコについて総合的に学ぶとともに、ネイティブスピーカーとの交流会やトルコでの学習プログラムへの推薦など、国内外でトルコ語に触れる機会についても随時紹介していく。	4/18-開始 西暦奇数年年度開講。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01DP272	トルコ語文化研究I-B	4	1.0	1・2					トルコ語の基礎的な学習を行った学生を対象としていく。トルコ語の文法と会話を中心に総合的に練習を重ね、トルコ語のレベルアップを目指す。特に、トルコ語において重要な動詞の活用については、現在進行形、過去形の構造を身につけ、会話の中でも使えるように取り組む。あわせて、トルコの文化や歴史などについて知る時間を設けるとともに、ネイティブスピーカーとの交流会やトルコでの学習プログラムへの推薦など、国内外でトルコ語に触れる機会についても随時紹介していく。	西暦奇数年度開講。
01DP273	トルコ語文化研究II-A	1	1.0	1・2	春AB	木7			初めてトルコ語を学ぶ学生を対象に、トルコ語の文法や読み書きを中心に学習を進めていく。また、トルコの文化や歴史などについて知る時間も設け、トルコについて総合的に学ぶとともに、ネイティブスピーカーとの交流会やトルコでの学習プログラムへの推薦など、国内外でトルコ語に触れる機会についても随時紹介していく。	
01DP274	トルコ語文化研究II-B	1	1.0	1・2	秋AB	木7			初めてトルコ語を学ぶ学生を対象に、トルコ語の文法や読み書きを中心に学習を進めていく。また、トルコの文化や歴史などについて知る時間も設け、トルコについて総合的に学ぶとともに、ネイティブスピーカーとの交流会やトルコでの学習プログラムへの推薦など、国内外でトルコ語に触れる機会についても随時紹介していく。	

専門科目(地域研究科目)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01DQ001	北アメリカ研究概論I-A	0	1.5	1・2					植民地時代を含むアメリカ「合衆国」、諸文化の総体としての「アメリカ」を対象とする研究としての方法と実践について学ぶ。(英語)	西暦奇数年度開講。英語で授業。
01DQ002	北アメリカ研究概論II-A	0	1.5	1・2	春ABC	応談2		守田 智保子	アメリカ合衆国の刑事司法制度について扱う。	西暦偶数年度開講。英語で授業。
01DQ003	北アメリカ研究概論I-B	0	1.5	1・2					植民地時代を含むアメリカ「合衆国」、諸文化の総体としての「アメリカ」を対象とする研究としての方法と実践について学ぶ。(英語)	西暦奇数年度開講。英語で授業。
01DQ004	北アメリカ研究概論II-B	0	1.5	1・2	秋ABC	応談		守田 智保子	アメリカの刑事司法制度について扱う。	西暦偶数年度開講。英語で授業。
01DQ011	北アメリカ研究演習I-A	0	1.5	1・2					修士論文に対する指導を行う	西暦奇数年度開講。英語で授業。
01DQ012	北アメリカ研究演習II-A	0	1.5	1・2	春ABC	応談		木村 武史, 佐藤 千登勢, 守田 智保子	修士論文に対する指導を行う	水6 西暦偶数年度開講。英語で授業。
01DQ013	北アメリカ研究演習I-B	0	1.5	1・2					修士論文に対する指導を行う	西暦奇数年度開講。英語で授業。
01DQ014	北アメリカ研究演習II-B	0	1.5	1・2	秋ABC	応談		木村 武史, 佐藤 千登勢, 守田 智保子	修士論文に対する指導を行う	水6 西暦偶数年度開講。英語で授業。
01DQ019	北アメリカ研究演習III-A	2	1.5	1・2	春ABC	応談		木村 武史, 佐藤 千登勢	修士論文に対する指導を行う。 研究演習IまたはIIを履修済みのものに限る。	
01DQ020	北アメリカ研究演習III-B	2	1.5	1・2	秋ABC	応談		木村 武史, 佐藤 千登勢, 守田 智保子	修士論文に対する指導を行う 研究演習IまたはIIを履修済みのものに限る	
01DQ032	北アメリカ思想宗教研究II-A	0	1.5	1・2					北米先住民の宗教を取り上げる。文化・社会・芸術・経済・ジェンダー等との関連の中で多様な神話、儀礼等の宗教的意味の世界について考える。	西暦奇数年度開講。
01DQ034	北アメリカ思想宗教研究II-B	0	1.5	1・2					北米先住民の宗教を取り上げる。文化・社会・芸術・経済・ジェンダー等との関連の中で多様な神話、儀礼等の宗教的意味の世界について考える。	西暦奇数年度開講。
01DQ080	北アメリカ研究特講IA	1	1.0	1・2	春AB	水4		井出 里咲子	文化社会的な場に埋め込まれた実践行為としてのコミュニケーションを、言語人類学的手法を通して解釈・記述する方法について学ぶ。授業では言語人類学、社会言語学の概論書および基本論文の講読をもとにを討議を行い、言語人類学研究の抱える問題意識について認識を深め、分析の視点と方法論についての知識を身につける。	01DE481, 01DR736と同一。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
01DQ083	北アメリカ研究特講IB	2	1.0	1・2	秋AB	木3		井出 里咲子	文化社会的な場に埋め込まれた実践行為としてのコミュニケーションを、言語人類学の手法を通して解釈・記述する方法について学ぶ。授業では言語人類学、社会言語学の概論書および基本論文の講読をもとにを討議を行い、言語人類学研究の抱える問題意識について認識を深め、分析の視点と方法論についての知識を身につける。	01DE482, 01DR737と同一。
01DQ085	北アメリカ研究特講III-A	4	1.0	1・2					アメリカの刑事司法制度について扱う。	西暦奇数年度開講。
01DQ086	北アメリカ研究特講III-B	4	1.0	1・2					アメリカの刑事司法制度について扱う。	西暦奇数年度開講。01DZ535と同一。
01DQ087	北アメリカ研究特講IV-A	1	1.0	1・2	春AB	応談		守田 智保子	アメリカの刑事司法制度について扱う。	西暦偶数年度開講。
01DQ088	北アメリカ研究特講IV-B	1	1.0	1・2	秋AB	応談		守田 智保子	アメリカの刑事司法制度について扱う。	西暦偶数年度開講。01DZ565と同一。
01DQ101	ラテン・アメリカ研究概論I	0	1.0	1・2	春AB	火2	8A102	箕輪 真理	The course is a survey of important contemporary issues of economic development in Latin America. Students will learn both historical legacies of development experiences and present-day challenges facing the countries in the region.	英語で授業。
01DQ111	ラテン・アメリカ研究演習I-A	0	1.5	1・2	春ABC	月4	8A409	箕輪 真理, ウラノエジソン ヨシアキ	This seminar will provide the students with the opportunities to present their ongoing research the fellow students and faculty, so they can benefit from in-depth discussion on their respective research topics. Outside speakers may also be invited for particular topics on Latin American Studies.	西暦偶数年度開講。英語で授業。
01DQ112	ラテン・アメリカ研究演習II-A	0	1.5	1・2					This seminar will provide the students with the opportunities to present their ongoing research the fellow students and faculty, so they can benefit from in-depth discussion on their respective research topics. Outside speakers may also be invited for particular topics on Latin American Studies.	西暦奇数年度開講。英語で授業。
01DQ115	ラテン・アメリカ研究演習I-B	0	1.5	1・2	秋ABC	月4	8A409	箕輪 真理, ウラノエジソン ヨシアキ	This seminar will provide the students with the opportunities to present their ongoing research the fellow students and faculty, so they can benefit from in-depth discussion on their respective research topics. Outside speakers may also be invited for particular topics on Latin American Studies.	西暦偶数年度開講。英語で授業。
01DQ116	ラテン・アメリカ研究演習II-B	0	1.5	1・2					This seminar will provide the students with the opportunities to present their ongoing research the fellow students and faculty, so they can benefit from in-depth discussion on their respective research topics. Outside speakers may also be invited for particular topics on Latin American Studies.	西暦奇数年度開講。英語で授業。
01DQ118	ラテン・アメリカ研究演習III-A	2	1.5	1・2	春ABC	応談		箕輪 真理, ウラノエジソン ヨシアキ	修士論文に対する指導を行う研究演習IまたはIIを履修済みのものに限る	
01DQ119	ラテン・アメリカ研究演習III-B	2	1.5	1・2	秋ABC	応談		箕輪 真理, ウラノエジソン ヨシアキ	修士論文に対する指導を行う研究演習IまたはIIを履修済みのものに限る	
01DQ161	ラテン・アメリカ経済研究I	0	2.0	1・2	秋AB	火2,3	8A102	箕輪 真理	This year, the course will focus on the issue of inequality and social exclusion among Latin American economies. Particularly, our attention will be on labor market and challenges of employment generation. Unemployment, under-employment, poverty, and informality remain major concerns of many of the countries in Latin America. The course will discuss recent studies on the relationships between macroeconomic policy, trade liberalization, and foreign direct investment and employment in the region.	西暦偶数年度開講。01DZ662と同一。英語で授業。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01DQ162	ラテン・アメリカ経済研究II	0	2.0	1・2					The main objective of the course is to discuss the pattern and experiences of economic development in Latin American countries with the understanding of how markets and the state interacted in the process. In addition to the analysis of economics, historical, political, and institutional factors will be part of the discussion in order to gain a comprehensive understanding of the realities of the economic development in the region.	西暦奇数年度開講。01DZ663と同一。英語で授業。
01DQ173	ラテン・アメリカ文化社会研究III	1	1.0	1・2	春AB	月6	8A102		ラテンアメリカは、先植民期、植民期、独立期を経て形成された多様な文化と社会構造によって特徴づけられます。そこで本講義では、ラテンアメリカの文化と社会に関する論文を輪読しながら、現代ラテンアメリカに関する考察を深めます	
01DQ174	ラテン・アメリカ文化社会研究IV	1	1.0	1・2	秋AB	月6	8A102		ラテンアメリカは、先植民期、植民期、独立期を経て形成された多様な文化と社会構造によって特徴づけられます。そこで本講義では、ラテンアメリカの文化と社会に関する論文を輪読しながら、現代ラテンアメリカが抱える諸問題について議論します。	
01DQ201	ヨーロッパ研究概論I-A	0	1.0	1・2					ヨーロッパの地理・歴史・政治・経済などについて、関連する英語文献を講読しながら概説する。	2020年度開講せず。
01DQ202	ヨーロッパ研究概論II-A	0	1.0	1・2	秋AB	応談		津田 博司	ヨーロッパの地理・歴史・政治・経済などについて、関連する英語文献を講読しながら概説する。	国際地域研究専攻ヨーロッパコース学生対象科目 西暦偶数年度開講。
01DQ203	ヨーロッパ研究概論I-B	0	1.0	1・2					現代ヨーロッパ社会を支配する論理をフーコーの生権力論と統治性論から読み解く。	西暦奇数年度開講。
01DQ204	ヨーロッパ研究概論II-B	0	1.0	1・2	春AB	応談		村上 宏昭		国際地域研究専攻ヨーロッパコース学生対象科目 西暦偶数年度開講。
01DQ215	ヨーロッパ研究演習I-A	2	1.5	1・2					修士論文に対する指導を行う。	西暦奇数年度開講。
01DQ216	ヨーロッパ研究演習I-B	2	1.5	1・2					修士論文に対する指導を行う	西暦奇数年度開講。
01DQ217	ヨーロッパ研究演習II-A	2	1.5	1・2	春ABC	応談		臼山 利信, 村上宏昭	修士論文に対する指導を行う	西暦偶数年度開講。
01DQ218	ヨーロッパ研究演習II-B	2	1.5	1・2	秋ABC	応談		臼山 利信, 村上宏昭	修士論文に対する指導を行う	西暦偶数年度開講。
01DQ219	ヨーロッパ研究演習III-A	2	1.5	1・2	春ABC	応談		臼山 利信, 村上宏昭, 津田 博司	修士論文に対する指導を行う。	研究演習IまたはIIを履修済みのものに限る
01DQ220	ヨーロッパ研究演習III-B	2	1.5	1・2	秋ABC	応談		臼山 利信, 村上宏昭, 津田 博司	修士論文に対する指導を行う。	研究演習IまたはIIを履修済みのものに限る
01DQ221	ヨーロッパ人文地理学研究I	0	1.5	1・2	秋ABC	火3	8A404-2	呉羽 正昭	ヨーロッパにおける人口、文化、ツーリズムなどを素材にしながら、ヨーロッパの地域性と風土について解説する。	
01DQ223	ヨーロッパ文化社会研究 III-A	2	1.0	1・2	春AB	木5		村上 宏昭	ヨーロッパ史研究に関連する文献・テーマを紹介しながら、歴史学研究の基礎的方法論を習得することを目的とする。歴史学的方法論は隣接諸分野から多くを借用しているため、本授業で取り上げられる文献やテーマも社会学や哲学、人類学など、歴史学以外のものも含まれる。なお授業は指定のテキストを参照しながらディスカッション形式で行われる。毎回テキストの該当箇所を指示しておく。この授業では特に哲学のテキストを参照する。	02DC515, 0ABACF8と同一。
01DQ224	ヨーロッパ文化社会研究 III-B	2	1.0	1・2	秋AB	木5		村上 宏昭	ヨーロッパ史研究に関連する文献・テーマを紹介しながら、歴史学研究の基礎的方法論を習得することを目的とする。歴史学的方法論は隣接諸分野から多くを借用しているため、本授業で取り上げられる文献やテーマも社会学や哲学、人類学など、歴史学以外のものも含まれる。なお授業は指定のテキストを参照しながらディスカッション形式で行われる。毎回テキストの該当箇所を指示しておく。この授業では特に社会学・人類学のテキストを参照する。	02DC516, 0ABACF9と同一。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01DQ227	ヨーロッパ文化社会演習 III-A	2	1.0	1・2	春AB	火4		津田 博司	第2次世界大戦前のイギリスおよび旧イギリス帝国圏の歴史について、主として海外植民地を対象とするイギリス帝国史の分野の英語文献を講読する。授業の各回において、テキストとなる論文についての発表を受講生に課すことによって、イギリス本国のみならず帝国諸地域を含めた、広い意味での「イギリス」という地域への歴史的視点を養う。	02DC511, 0ABACF4と同一。
01DQ228	ヨーロッパ文化社会演習 III-B	2	1.0	1・2	秋AB	火4		津田 博司	第2次世界大戦後のイギリスおよび旧イギリス帝国圏の歴史について、主として海外植民地を対象とするイギリス帝国史の分野の英語文献を講読する。授業の各回において、テキストとなる論文についての発表を受講生に課すことによって、イギリス本国のみならず帝国諸地域を含めた、広い意味での「イギリス」という地域への歴史的視点を養う。	02DC512, 0ABACF5と同一。
01DQ236	ヨーロッパ思想宗教研究 I-A	2	1.5	1・2					古典ギリシャ語による教会史の史料を原典で講読することにより、史料の扱い方に習熟する。	エウゼビオスの『教会史』を古典ギリシア語で原典研究する。西暦奇数年度開講。
01DQ237	ヨーロッパ思想宗教研究 I-B	2	1.5	1・2					古典ギリシャ語による教会史の史料を原典で講読することにより、史料の扱い方に習熟する。前期の継続。	エウゼビオスの『教会史』を古典ギリシア語で原典研究する。前期の継続。西暦奇数年度開講。
01DQ238	ヨーロッパ思想宗教研究 II-A	4	1.5	1・2	春ABC	応談		秋山 学	トマス・アクィナス『アリストテレス『政治学』注解』をラテン語原典で講読する。ラテン語既修者対象。	西暦偶数年度開講。
01DQ239	ヨーロッパ思想宗教研究 II-B	4	1.5	1・2	秋ABC	応談		秋山 学	トマス・アクィナス『君主統治論』をラテン語で読む。ラテン語初等文法既修者対象。	西暦偶数年度開講。
01DQ265	ヨーロッパ経済研究 IA	1	1.0	1・2					グローバル経済の展開を歴史的にみる観点から、日本、アジア、ドイツをはじめとするヨーロッパ、アメリカなど各国の経済発展とそれを支える社会経済的基盤の形成と変容について学ぶ。	少人数で基礎的文献の輪読と議論を行う。西暦奇数年度開講。01DR201と同一。出席・参加および期末レポートにより評価する。
01DQ266	ヨーロッパ経済研究 IB	2	1.0	1・2					各国の経済発展とそれを支える社会経済的基盤の形成と変容について、参加者一人一人が報告をし、それを題材として国際比較の観点から議論を行う。	参加者の論文準備報告を行い、それにもとづいて全体で議論する。西暦奇数年度開講。01DR202と同一。出席・報告および期末レポートで評価する。
01DQ267	ヨーロッパ経済研究 IIA	1	1.0	1・2	春AB	水3		田中 洋子	グローバル経済の展開を歴史的にみる観点から、日本、アジア、ドイツをはじめとするヨーロッパ、アメリカなど各国の経済発展とそれを支える社会経済的基盤の形成と変容について学ぶ。	基礎的文献を読みながら議論を深める。西暦偶数年度開講。01DR203と同一。出席・参加および期末レポートで評価する。
01DQ268	ヨーロッパ経済研究 IIB	2	1.0	1・2	秋AB	水3		田中 洋子	各国の経済発展とそれを支える社会経済的基盤の形成と変容について、参加者一人一人が報告をし、それを題材として国際比較の観点から議論を行う。	論文準備報告を行い、全員で議論する。西暦偶数年度開講。01DR204と同一。出席・報告および論文草稿提出により評価する。
01DQ284	ヨーロッパ研究特講 IV	0	1.0	1・2	春AB	応談		宮崎 和夫		Lectures are conducted in Japanese.
01DQ285	ヨーロッパ研究特講 V	0	1.0	1・2	秋AB	応談		宮崎 和夫		Lectures are conducted in Japanese.
01DQ293	ヨーロッパ研究特講 IA	2	1.5	1・2						金曜3時限 西暦奇数年度開講。
01DQ294	ヨーロッパ研究特講 IB	2	1.5	1・2						西暦奇数年度開講。
01DQ295	ヨーロッパ研究特講 II-A	2	1.5	1・2	春ABC	応談	8A409	臼山 利信		月曜3限 西暦偶数年度開講。
01DQ296	ヨーロッパ研究特講 II-B	2	1.5	1・2	秋ABC	応談	8A101	臼山 利信		月曜3限 西暦偶数年度開講。
01DQ299	ヨーロッパ研究特講 III	4	1.0	1・2	秋C	応談				
01DQ301	東アジア研究概論 I-A	0	1.0	1・2					中国近現代史に関する、政治・経済・社会の基本問題を講義する。講義に当たっては最近の研究動向も紹介したい。	西暦奇数年度開講。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01DQ302	東アジア研究概論II-A	0	1.0	1・2	春AB	応談		山本 真, 徳丸 亜木, 毛利 亜樹	東アジアの民俗学、中国の近現代史、中国政治について東アジアコース担当教員(徳丸、山本、毛利)が交代で自身の研究内容や研究方法を論じる。	対象者は旧カリキュラムで入学した学生で、原則として単位を取り残した東アジアコース学生を想定します。開設曜日時限は応談、履修希望者は山本に相談してください 西暦偶数年度開講。
01DQ303	東アジア研究概論I-B	1	1.0	1・2						西暦奇数年度開講。
01DQ311	東アジア研究演習I-A	0	1.5	1・2	春ABC	応談		山本 真, 毛利 亜樹, 徳丸 亜木	各受講者の修士論文に対する指導を行う。	国際地域研究専攻東アジアコース学生対応科目。
01DQ312	東アジア研究演習II-A	0	1.5	1・2					各受講者の修士論文に対する指導を行う。	国際地域研究専攻東アジアコース所属院生に限って履修を認める。 西暦奇数年度開講。
01DQ313	東アジア研究演習III-A	0	1.5	1・2	春ABC	応談		山本 真, 毛利 亜樹, 徳丸 亜木	各受講者の修士論文に対する指導を行う。	アジアコース所属院生で、すでに東アジア研究演習IあるいはIIを履修済みの者に限って履修を認める。履修登録前に東アジアコース代表教員の承諾を得ること。
01DQ315	東アジア研究演習I-B	0	1.5	1・2	秋ABC	応談		山本 真, 毛利 亜樹, 徳丸 亜木	各受講者の修士論文に対する指導を行う。	国際地域研究専攻東アジアコース学生対応科目。 西暦偶数年度開講。
01DQ316	東アジア研究演習II-B	0	1.5	1・2					各受講者の修士論文に対する指導を行う。	国際地域研究専攻東アジアコース所属院生に限って履修を認める。 西暦奇数年度開講。
01DQ317	東アジア研究演習III-B	0	1.5	1・2	秋ABC	応談		山本 真, 毛利 亜樹, 徳丸 亜木	各受講者の修士論文に対する指導を行う。	東アジアコース所属院生で、すでに東アジア研究演習IあるいはIIを履修済みの者に限って履修を認める。履修登録前に東アジアコース代表教員の承諾を得ること。
01DQ335	東アジア民俗学研究 I-A	1	1.0	1・2	春AB	金2		武井 基晃	家族という研究対象について、関連諸科学を横断しての学説史の整理、東アジアを中心とした家族の変容の実態、暮らし(衣食住、年中行事など)、ジェンダー(婚姻、出産など)、教育・労働・福祉・暴力・死といった今日的な諸問題、グローバル化下の比較家族史の課題などを理解する。これらを題材に、自身の研究を進める思考法を身につける。	西暦偶数年度開講。 02DC747, OABACL4と同一。
01DQ336	東アジア民俗学研究 I-B	1	1.0	1・2	秋AB	金2		武井 基晃	自身のフィールドワークの成果を持ち寄って、端的かつ効果的な表現、概念・分析を視覚化(見える化)する様々な表現法・プレゼンテーション法、効果的な構成・レイアウトを、それぞれの事例を用いながら検討し、身に付ける。	西暦偶数年度開講。 02DC748, OABACL5と同一。
01DQ345	東アジア民俗学研究 II-A	2	1.0	1・2	春AB	火5, 6		中野 泰	柳田国男、宮本常一、桜田勝徳を取り上げ、高度経済成長期以前における民俗誌的試みを、フィールドワークやフィールドノートも含めて対象化し、民俗(族)誌の意義と可能性について検討する。	西暦偶数年度開講。 02DC751, OABACL8と同一。
01DQ346	東アジア民俗学研究 II-B	2	1.0	1・2	秋AB	火5, 6		中野 泰	占領期、高度経済成長期に現れた民俗(族)誌、及び、1990年代以降、近年の試みとして、領域横断的、あるいは、実験的な試みを、民俗学、社会学、人類学等から取り上げ(英語文献を含む)、民俗学的フィールドワークに基づく民俗(族)誌の意義と可能性について検討することを目的とする。	西暦偶数年度開講。 02DC752, OABACL9と同一。
01DQ353	東アジア政治研究 III	1	2.0	1・2					C期間は集中的に実施します。国際秩序は変化するという見通しが議論されています。この国際環境における中国の台頭と関係国の反応について、英語及び中国語の文献を読みながら分析します。	西暦奇数年度開講。 01DF417と同一。
01DQ354	東アジア政治研究 IV	1	2.0	1・2	秋AB	応談		毛利 亜樹	21世紀初頭の東アジアは経済相互依存が進展する一方で、力の分布が変化しているといわれています。この国際環境における中国の台頭と関係国の反応について、英語及び中国語の文献を読みながら分析します。	西暦偶数年度開講。 01DF416と同一。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考	
01DQ355	東アジア政治研究 V		1	1.0	1・2	春AB	木3	3K126	毛利 亜樹	21世紀初頭の東アジアは経済相互依存が進展する一方で、伝統的安全保障問題の緊張も高まっている。この国際環境における中国の台頭と関係国の反応について、英語及び中国語の文献を読みながら分析する。本講義を通して、近年の東アジアの国際関係の変化を中国の台頭と関係国の反応から説明できるようになることを目指す。 This course aims to promote in-depth understandings on the development of international relations in East Asia with special reference of the complexity between economic interdependence and traditional security issues.	西暦偶数年度開講。 0ABC114と同一。
01DQ356	東アジア政治研究 VI		1	1.0	1・2				本講義では、東アジアにおける地域協力の発展と中国の台頭の関係について、開発モデルや地域秩序構想といった複数の問題領域を検討しながら理解を深める。本講義を通して、近年の東アジアの国際関係の変化を中国の台頭を含む諸要因から分析できるようになることを目指す。 This course aims to analyze the impact of the rise of China on the development of regional cooperation in East Asia. Several issues including competing development models and concepts on regional cooperation are covered in the class.	西暦奇数年度開講 0ABC115と同一。 2020年度開講せず。	
01DQ365	東アジア社会経済研究 III-A		2	1.0	1・2	春AB	金4		山本 真	1~2年次生を対象とする。中国の近代史について、特に政治史の重要な先行研究を履修者とともに講読する。テキストでは中国語、日本語、英語の文献を採用する。受講者は輪番でレジュメを作成し、それに基づき参加者全員で議論を行いたい。	西暦偶数年度開講。 02DC407, 0ABACD4と同一。
01DQ366	東アジア社会経済研究 III-B		2	1.0	1・2	秋AB	金4		山本 真	1~2年次生を対象とする。中国の現代史について、特に政治史の重要な先行研究を履修者とともに講読する。テキストでは中国語、日本語、英語の文献を採用する。受講者は輪番でレジュメを作成し、それに基づき参加者全員で議論を行いたい。	西暦偶数年度開講。 02DC408, 0ABACD5と同一。
01DQ36C	東アジア社会経済研究 IB		1	1.5	1・2	秋ABC	金3				
01DQ399	東アジア研究特別演習 VI-A		2	1.0	1・2	春AB	火5		丸山 宏	中国明清時代の少数民族社会における道教の受容の歴史について、写本資料を講読しながら理解を深めその意義を講義する。清末広西のランテン系ヤオ族社会で使用された『大齋秘語』を講読し、道教写本の研究方法、明清道教史、道教の多元性、漢族と少数民族の道教の異同を論じる方法を検討する。特に死者儀礼における身体の再生の部分をつかひ、儀礼的枠組みの大きな共通性と生命論の解釈の民族的・地域的独自性を検討する。	西暦偶数年度開講。 02DC403, 0ABACD0と同一。
01DQ400	東アジア研究特別演習 VI-B		2	1.0	1・2	秋AB	火5		丸山 宏	中国南宋時代の社会において行われた道教儀礼を取り挙げ、儀礼文献の解説と分析を交えながら講義する。この授業では13世紀の金允中『上清靈宝大宝法』巻16黄籙次序品、巻22臨壇符法品により、道教儀礼の構造と主要な儀礼項目内容を検討し、文献資料に現れる語彙、構文、意味について習熟し、宋代を軸とする中国社会における道教儀礼の理解を深める。	西暦偶数年度開講。 02DC404, 0ABACD1と同一。
01DQ406	中東・北アフリカ研究 概論I		1	1.0	1・2				エルサレムの歴史を通して、古代から現代にいたる中東地域の歴史・文化・政治の諸相を考察する。	10:00-17:00、人社B809 2020年度開講せず。	
01DQ407	中東・北アフリカ研究 概論II		1	1.0	1・2	秋AB	金4	3K426	柏木 健一	本講義では、開発経済学の分析枠組を用いて、現代中東・北アフリカ諸国における持続的経済発展と政治的安定のための主要課題や経済政策における主要課題等を概説する。特に、欧州による植民地支配からの独立後に焦点をあて、人口増加と人口転換、国内・国際労働移動、工業化と経済成長、教育と労働市場、水資源問題、農業発展等について説明し、開発経済学の分析枠組の基礎を理解するとともに、中東・北アフリカ経済のグローバル化における諸課題を考察する。	0ABC311と同一。 要望があれば英語で授業
01DQ408	中東・北アフリカ研究 概論 III		1	1.0	1・2	秋C	応談		柏木 健一		英語で授業。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01DQ436	中東・北アフリカ思想宗教研究I-A	2	1.5	1・2					旧約聖書続編より、『マカベア書』上下を古典ギリシア語で読む。	西暦奇数年度開講。
01DQ437	中東・北アフリカ思想宗教研究I-B	2	1.5	1・2					旧約聖書続編より、『マカベア書』上下を読む。前期の継続。	西暦奇数年度開講。
01DQ438	中東・北アフリカ思想宗教研究II-A	4	1.5	1・2	春ABC	応談	秋山 学		旧約聖書原典研究。ヘブル語による『列王記上』原典講読。	火5、教員研究室：人社A508 西暦偶数年度開講。
01DQ439	中東北アフリカ思想宗教研究II-B	4	1.5	1・2	秋ABC	応談	秋山 学		旧約聖書研究の継続。ヘブル語による『列王記下』原典講読。	教員研究室：人社A508 西暦偶数年度開講。
01DQ446	中東・北アフリカ文学研究I-A	2	1.5	1・2					旧約聖書・旧約聖書続編より、『トビト書』を古典ギリシア語で読む。	教員研究室：人社A508 西暦奇数年度開講。
01DQ447	中東・北アフリカ文学研究I-B	2	1.5	1・2					旧約聖書・旧約聖書続編より、『ユデイト書』を古典ギリシア語で読む。前期の継続。	教員研究室：人社A508 西暦奇数年度開講。
01DQ448	中東・北アフリカ文学研究II-A	4	1.5	1・2	春ABC	応談	秋山 学		ラテン語の史料を原典で講読することにより、古代北アフリカ関係史料の扱い方に習熟する。	教員研究室：人社A508 西暦偶数年度開講。
01DQ449	中東・北アフリカ文学研究II-B	4	1.5	1・2	秋ABC	応談	秋山 学		ラテン語の史料を原典で講読することにより、古代中近東関係史料の扱い方に習熟する。	教員研究室：人社A508 西暦偶数年度開講。
01DQ466	中東・北アフリカ経済研究I	1	1.0	1・2					本講義では、中東・北アフリカ諸国の経済を開発経済学の視角から分析し、中東地域の経済発展と社会の安定や同地域の経済政策における主要論点、分析枠組、課題等を概説する。特に、植民地からの独立後に焦点をあて、人口転換、国際労働移動、工業化、教育と労働市場、水資源問題など、中東・北アフリカ経済のグローバル化における諸課題について講義する。	西暦奇数年度開講。
01DQ467	中東・北アフリカ経済研究II	1	1.0	1・2	秋AB	応談	柏木 健一		本講義では、中東・北アフリカ諸国の経済を開発経済学の視角から分析し、中東地域の経済発展と社会の安定や同地域の経済政策における主要論点、分析枠組、課題等を概説する。特に、植民地からの独立後に焦点をあて、人口転換、国際労働移動、工業化、教育と労働市場、水資源問題など、中東・北アフリカ経済のグローバル化における諸課題について講義する。	金3 西暦偶数年度開講。
01DQ468	中東・北アフリカ経済研究III	4	2.0	1・2					The goal of this course is to understand contemporary and important economic and social issues in developing countries including Sub-Saharan African countries. We also analyze statistical data related to the topics.	西暦奇数年度開講。 英語で授業。
01DQ469	中東・北アフリカ経済研究IV	4	2.0	1・2	秋AB	金4,5	中野 優子		The goal of this course is to understand contemporary and important economic and social issues in developing countries. We also analyze statistical data related to the topics.	金4,5 西暦偶数年度開講。 英語で授業。
01DQ486	中東・北アフリカ研究特講I	4	1.0	1・2					中東・北アフリカ地域には、数千年の歴史を持つといわれる多くの都市が存在する。時に迷路的と呼称されるほど複雑な旧市街には、各地から運び込まれた商品が並んだ市場が活況を呈し、袋小路や中庭には隠された生活の知恵があふれている。本特講では、シリア、レバノン、アルジェリア、モロッコなどの歴史都市をとりあげて、その歴史と空間構成、近代以降のフランス植民都市計画による構造変容、そして世界遺産登録を経て今日に至るまでの保全・再生の課題について考える。	2020年度開講せず。
01DQ487	中東・北アフリカ研究特講II	4	1.0	1・2	春B	集中	松原 康介		中東・北アフリカ地域の都市空間は、複雑でありながら、独自の原理に基づき歴史的に構成されている。本講義では、特講Iで受講した内容を前提に応用的な学習を行う。具体的には、座学だけでなく博物館などでの実地調査と、学生自身によるその報告から構成される。	西暦偶数年度開講。
01DQ488	中東・北アフリカ研究特講III	0	1.0	1・2					Comparative overview of African languages	2020年度開講せず。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01DQ490	中東・北アフリカ研究特講V	4	1.0	1・2					中東地域の歴史、文化、政治、社会の諸相を学ぶ。	木曜6時限 西暦偶数年度開講。 2020年度開講せず。
01DQ491	中東・北アフリカ研究演習I-A	2	1.5	1・2					修士論文に対する指導を行う	西暦奇数年度開講。
01DQ492	中東・北アフリカ研究演習I-B	2	1.5	1・2					修士論文に対する指導を行う	西暦奇数年度開講。
01DQ493	中東・北アフリカ研究演習II-A	2	1.5	1・2	春ABC	応談	8A107	柏木 健一, 山田重郎	修士論文執筆のための指導	西暦偶数年度開講。
01DQ494	中東・北アフリカ研究演習II-B	2	1.5	1・2	秋ABC	応談	8A107	山田 重郎, 柏木健一	修士論文執筆のための指導	西暦偶数年度開講。
01DQ495	中東・北アフリカ研究演習III-A	2	1.5	1・2	春ABC	応談		山田 重郎, 柏木健一	修士論文に対する指導を行う。 研究演習IまたはIIを履修済みのものに限る	
01DQ496	中東・北アフリカ研究演習III-B	2	1.5	1・2	秋ABC	応談		山田 重郎, 柏木健一	修士論文に対する指導を行う。 研究演習IまたはIIを履修済みのものに限る	
01DQ504	東南アジア・オセアニア研究概論 I	1	1.0	1・2	春AB	火4	8A409	モハメド マレク アブドゥル, 茅根由佳, 堤 純, 外山文子	本概論では、東南アジア・オセアニア地域に関する政治・経済・社会の基本問題をオムニバス形式により講義する。講義にあたっては最近の研究動向も紹介しつつ、人文地理学、比較政治学、開発経済学の諸分野から、東南アジア・オセアニア地域を分析するための基本的アプローチや主要課題、分析枠組・分析方法について理解を深める。	総A217A OABC302と同一。
01DQ505	東南アジア・オセアニア研究演習 IA	2	1.0	1・2	春AB	火5	8A409	モハメド マレク アブドゥル, 茅根由佳, 堤 純, 外山文子	This seminar aims to deepen and develop the understanding of the research questions of Master thesis. Each student is requested to give a presentation on his/her thesis outline and literature review regularly. Professors will also provide a presentation of their research occasionally in the seminar.	西暦偶数年度開講。 OABC800と同一。 英語で授業。
01DQ506	東南アジア・オセアニア研究演習 II-A	2	1.0	1・2					This seminar aims to deepen and develop the research of Master thesis. Each student is requested to give a presentation on progress of his/her thesis, including results of analysis, regularly. Professors will also provide a presentation of their research occasionally in the seminar.	総A217A OABC802と同一。 英語で授業。 2020年度開講せず。
01DQ507	東南アジア・オセアニア研究演習 IB	2	1.0	1・2	秋AB	火5	8A409	モハメド マレク アブドゥル, 茅根由佳, 堤 純, 外山文子	Based on the study on seminar on Southeast Asia and Oceanian Studies AII, this seminar aims to deepen and develop the understanding of the research method of Master thesis. Each student is requested to give a presentation on progress of his/her thesis regularly. Professors will also provide a presentation of their research occasionally in the seminar.	総A217A 西暦偶数年度開講。 OABC801と同一。 英語で授業。
01DQ508	東南アジア・オセアニア研究演習 II-B	2	1.0	1・2					Based on the study on seminar on Southeast Asia and Oceanian Studies AII, this seminar aims to deepen and develop the research of Master thesis. Each student is requested to give a presentation on progress of his/her thesis, including results and discussion, regularly. Professors will also provide a presentation of their research occasionally in the seminar.	総A217A OABC803と同一。 英語で授業。 2020年度開講せず。
01DQ509	東南アジア・オセアニア研究演習 IIIA	2	1.0	1・2	春AB	応談		堤 純, 根本 達, モ ハメド マレク アブドゥル, 茅根 由 佳, 外山 文子	This seminar aims to deepen and develop the understanding of the research questions of Master thesis. Each student is requested to give a presentation on his/her thesis outline and literature review regularly. Professors will also provide a presentation of their research occasionally in the seminar.	

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01DQ510	東南アジア・オセアニア研究演習 IIB	2	1.0	1・2	秋AB	応談		堤 純, 根本 達, 茅根 由佳, モハメド マレク アブドゥル, 外山 文子	This seminar aims to deepen and develop the understanding of the research questions of Master thesis. Each student is requested to give a presentation on his/her thesis outline and literature review regularly. Professors will also provide a presentation of their research occasionally in the seminar.	
01DQ517	東南アジア・オセアニア研究概論 II	0	1.0	1・2						西暦奇数年度開講。
01DQ525	東南アジア・オセアニア人文地理学研究 I-A	1	1.0	1・2	秋AB	火4	堤 純		本講義では、オーストラリアの自然、歴史、文化的背景を認識し、地誌学的な視点からオーストラリアの特徴を理解する。具体的には、1970年代以降、急速にアジアとの接近を進めるオーストラリア社会をとりあげ、多文化社会に特有の諸問題を考察する。これにより、オーストラリアの地誌学的特性を説明でき、それを事例に多文化社会の諸課題を説明できることを目指す。	総A217A OABC303と同一。
01DQ528	東南アジア・オセアニア人文地理学研究 II-B	1	1.0	1・2					本講義では、1970年代初頭に相次いで起きたオーストラリアの脱イギリス化、アジア太平洋国家への変貌をテーマとし、このような劇的な変化を引き起こしたメカニズムを世界地誌的な立場から解説し、オセアニアの人文地理研究に関する理解を深める。これにより、世界地誌的観点からオーストラリアの劇的な変化のメカニズムを説明できることを目指す。	総A217A OABC304と同一。 2020年度開講せず。
01DQ557	東南アジア・オセアニア政治研究 I-A	1	1.0	1・2					本講義では、東南アジア各国が抱える宗教とナショナリズムの問題について検討する。具体的には、比較政治学の観点から、フィリピン、タイ、インドネシア、マレーシアを事例として、各国の政治史から宗教と国民統合をめぐる問題について議論しつつ、東南アジアの政治について深く理解する。本講義を通じて、比較政治学の分析枠組や分析手法を用いて、東南アジアの宗教と国民統合の諸課題を概説できることを目指す。	総A217A 01DF605, OABC306と同一。 2020年度開講せず。 西暦奇数年度開講。
01DQ558	東南アジア・オセアニア政治研究 I-B	1	1.0	1・2					本講義では、東南アジア各国が抱える宗教とナショナリズムの問題について検討する。具体的には、フィリピン、タイ、インドネシア、マレーシアを事例として、各国の政治史から宗教と国民統合をめぐる問題について議論する。	西暦奇数年度開講。 01DF603と同一。
01DQ559	東南アジア・オセアニア政治研究II-A	1	1.0	1・2	春AB	火6	茅根 由佳		本講義では、多様性に富んだ現代東南アジア政治のあり方について学ぶ。具体的には、比較政治学の観点から、東南アジア各国の政治史を中心に、国家形成と国民統合をめぐる諸問題について検討しつつ、東南アジアの政治について深く理解する。本講義を通じて、比較政治学の分析枠組や分析手法を用いて、東南アジアの国家形成と国民統合の諸課題を概説できることを目指す。	総A217A 西暦偶数年度開講。 01DF604, OABC305と同一。
01DQ560	東南アジア・オセアニア政治研究 III-B	1	1.0	1・2						8A409 2020年度開講せず。
01DQ563	東南アジア・オセアニア経済研究II	1	2.0	1・2	春AB	水3, 4			The purpose of this course is to introduce and examine the South East Asian Economics. As Asia encompasses a great diversity of many low-income countries and several well-developed economies, two issues figure prominently on the economic front: development challenges and regional integration. Therefore, "Southeast Asian Economics I" focused on economic development experiences and issues of the countries in the region in the previous academic year. In this year, "Southeast Asian Economics II" focuses on regional economic integration in the context of globalization.	01DZ666と同一。 英語で授業。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
01DQ564	東南アジア・オセアニア経済研究 I-A	1	1.0	1・2					This course is mainly for graduate students in Internataionl area studies who like to specilise in southeast asian economics/studies.The course gives non-technical economic perspective of different topics particularly relevnat to the long-treansition of southesat asain economies- the topics include dynamics of agricultural transformation and natural resource base, East Asian Miracle, Asian Crisis 1997, Global financial crisis and its consequences, Political economy of policy reform, Economic Integration, Industrialization and Foreign direct Investments, International Trade, Economic geography, etc.	8A404 0ABC308と同一。 英語で授業。 2020年度開講せず。
01DQ565	東南アジア・オセアニア経済研究 I-B	1	1.0	1・2					This course is mainly for graduate students in internataionl area studies who like to specilise in southeast asian economics/studies.The course gives non-technical economic perspective of different topics particularly relevnat to the contemporary development of southesat asain economies- the topics include Sotheast Asian Development Outlook and digitalized revolution, middle income trap, infrastructure and land use competition, skills and education, development finance and green finance, poverty, inequality and targeted policies, population, migration and peoples movement, conflicts and gender, sustainable development goals, etc. Students need to partcipate actively in the class, participate in the discussion, submit a critical review report and appear at a short exam at the end of the course.	8A404 西暦奇数年度開講。 英語で授業。
01DQ566	東南アジア・オセアニア経済研究 II-A	1	1.0	1・2	秋AB	火1	8A404-2	モハメド マレク アブドウル	The purpose of this course is to introduce and examine the South East Asian Economics. As Asia encompasses a great diversity of many low-income countries and several well-developed economies, two issues figure prominently on the economic front: development challenges and regional integration. Therefore, This course focuses on economic development experiences and issues of the countries in the region. It also focuses on regional economic integration in the context of globalization.	0ABC307と同一。 英語で授業。
01DQ571	東南アジア・オセアニア社会文化研究 IB	1	1.0	1・2	春AB	金3		根本 達	現在の人類学における議論に目を向けながら、東南アジア・南アジア・オセアニアを調査地とする民族誌を取り上げ、これらの地域の社会や文化、宗教について人類学の視点から学ぶ。	
01DQ572	東南アジア・オセアニア社会文化研究 IB	1	1.0	1・2					多文化・多宗教が共存するインドの歴史や文化について理解を深め、グローバル化する現代インドの状況を視野に入れながら、民族・宗教紛争を乗り越えるための方向性を人類学の視点から理解する。	2020年度開講せず。
01DQ573	東南アジア・オセアニア文化社会研究 II-A	1	1.0	1・2						西暦奇数年度開講。
01DQ574	東南アジア・オセアニア文化社会研究 II-B	1	1.0	1・2						西暦奇数年度開講。
01DQ901	地域研究特別演習 I (JDS/ABEセミナー)	2	1.0	1・2	秋AB	木1	8A409	モハメド マレク アブドウル, 箕輪 真理, 川崎 レスリー タック, 柏木 健一, モゲス アブギルマ, 毛利 亜樹	本セミナーは、学生が研究を行う上で、また学術論文を書く上で、特に自分の論文や論文を書く上で自分のスキルを向上させることを目的とする。同セミナーは、特に国際関係論の修士課程の学生 (JDSプログラム) のために提供されており、より幅広いディスカッションと仲間の学生や教授からのフィードバックのために各自の研究プロジェクトを発表し議論する学生の機会を提供するものである。このセミナーIでは、学生は研究の基本的な方法論とともに、研究発表を通して公共政策や国際関係における幅広いトピックを学ぶことが期待される。	Thursday 1st period 0ABC903と同一。 英語で授業。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01DQ902	地域研究特別演習 II (JDS/ABEセミナー)	2	1.0	1・2	春AB	木1	8A409	モハメド マレク アブドゥル, 箕輪 真理, 川崎 レスリー タック, 柏木 健一, モゲス アブギルマ, 毛利 亜樹	本セミナーは、学生が研究を行う上で、また学術論文を書く上で、特に自分の論文や論文を書く上で自分のスキルを向上させることを目的とする。同セミナーは、特に国際関係論の修士課程の学生 (JDSプログラム) のために提供されており、より幅広いディスカッションと仲間の学生や教授からのフィードバックのために各自の研究プロジェクトを発表し議論する学生の機会を提供するものである。このセミナーIIでは、学生は分析の手法を学ぶとともに、研究発表を通して公共政策や国際関係における幅広いトピックを学ぶことが期待される。	Thursday 1st Period 0ABC904と同一。 英語で授業。
01DQ904	地域研究特別演習 III (JDS/ABEセミナー)	2	1.0	1・2	秋AB	応談		モハメド マレク アブドゥル, 箕輪 真理, 川崎 レスリー タック, 柏木 健一, モゲス アブギルマ, 毛利 亜樹	本セミナーは、学生が研究を行う上で、また学術論文を書く上で、特に自分の論文や論文を書く上で自分のスキルを向上させることを目的とする。同セミナーは、特に国際関係論の修士課程の学生 (JDSプログラム) のために提供されており、より幅広いディスカッションと仲間の学生や教授からのフィードバックのために各自の研究プロジェクトを発表し議論する学生の機会を提供するものである。このセミナーIIIでは、論文の発展の方法やまとめ方を学ぶとともに、研究発表を通して公共政策や国際関係における幅広いトピックを学ぶことが期待される。	Thursday 1st Period 0ABC905と同一。 英語で授業。
01DQ905	地域研究特別演習 IV (JDS/ABEセミナー)	2	1.0	1・2	秋C	集中		箕輪 真理	This seminar seeks to help students improve their skills in conducting filed works, especially in working on their theses and dissertations. And Hiroshima study tour.	英語で授業。
01DQ906	中央ユーラシア研究概論I	1	1.0	1・2	春学期	集中		ダダバエフ ティムール		
01DQ908	中央ユーラシア研究概論III	1	1.0	1・2	秋AB	応談		塩谷 哲史	中央アジアの歴史的展開と現代社会の動態を読み解く上で重要ないくつかのトピックを取り上げ、解説を行っていく。とくに18世紀から現代に至るまでの中央アジア社会の変容を、帝政ロシア、ソ連による支配、民族問題、イスラム教、水資源問題などを切り口として考察する。	英語で授業。
01DQ909	地域研究特別演習 V (JDS/ABEセミナー)	2	1.0	1・2	秋C	応談		箕輪 真理	Okinawa study tour.	英語で授業。
01DQ915	中央ユーラシア研究演習I-A	2	2.0	1・2					各受講者の修士論文に対する指導を行う。 This course will start with introduction of academic writing for various disciplines. It will then move on to the discussion of student's Master thesis themes, ways to define research questions and methodology and analysis of their research subjects.	西暦奇数年度開講。 英語で授業。
01DQ917	中央ユーラシア研究演習II-A	2	1.5	1・2	春ABC	応談	8A107	ダダバエフ ティムール, 塩谷 哲史, 川崎 レスリー タック	各受講者の修士論文に対する指導を行う。	応談(水1) 西暦偶数年度開講。
01DQ918	中央ユーラシア研究演習II-B	2	1.5	1・2	秋ABC	応談	8A107	ダダバエフ ティムール, 塩谷 哲史, 川崎 レスリー タック	各受講者の修士論文に対する指導を行う。 This course will start with introduction of academic writing for various disciplines. It will then move on to the discussion of student's Master thesis themes, ways to define research questions and methodology and analysis of their research subjects.	応談(水1) 西暦偶数年度開講。
01DQ919	中央ユーラシア研究演習III-A	2	2.0	1・2	春AB	応談		ダダバエフ ティムール, 臼山 利信, 川崎 レスリー タック, 塩谷 哲史	各受講者の修士論文に対する指導を行う。 研究演習IまたはIIを履修済みのものに限る Only for students who have taken classes, Seminar I or II. This course will start with introduction of academic writing for various disciplines. It will then move on to the discussion of student's Master thesis themes, ways to define research questions and methodology and analysis of their research subjects.	英語で授業。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01DQ920	中央ユーラシア研究演習III-B	2	2.0	1・2	秋AB	応談		ダダバエフ ティムール, 臼山 利信, 塩谷 哲史, 川崎 レスリー タック	各受講者の修士論文に対する指導を行う。研究演習IまたはIIを履修済みのものに限る Only for students who have taken classes, Seminar I or II. This course will start with introduction of academic writing for various disciplines. It will then move on to the discussion of student's Master thesis themes, ways to define research questions and methodology and analysis of their research subjects.	
01DQ921	中央ユーラシア研究演習IA	2	1.5	1・2					各受講者の修士論文に対する指導を行う。This course will start with introduction of academic writing for various disciplines. It will then move on to the discussion of student's Master thesis themes, ways to define research questions and methodology and analysis of their research subjects.	応談(水1) 西暦奇数年度開講。 英語で授業。
01DQ922	中央ユーラシア研究演習IB	2	1.5	1・2					各受講者の修士論文に対する指導を行う。This course will start with introduction of academic writing for various disciplines. It will then move on to the discussion of student's Master thesis themes, ways to define research questions and methodology and analysis of their research subjects.	応談(水1) 西暦奇数年度開講。 英語で授業。
01DQ923	中央ユーラシア研究演習(SPJES)II-A	2	2.0	1・2	春AB	月3, 4		ダダバエフ ティムール, 塩谷 哲史, 川崎 レスリー タック	This course will start with introduction of academic writing for various disciplines. It will then move on to the discussion of student's Master thesis themes, ways to define research questions and methodology and analysis of their research subjects.	SPJES生対象 英語で授業。
01DQ924	中央ユーラシア研究演習(SPJES)II-B	2	2.0	1・2	秋AB	月3, 4		ダダバエフ ティムール, 塩谷 哲史, 川崎 レスリー タック	This course will start with introduction of academic writing for various disciplines. It will then move on to the discussion of student's Master thesis themes, ways to define research questions and methodology and analysis of their research subjects.	SPJES生対象 英語で授業。
01DQ953	中央ユーラシア政治研究III	1	1.0	1・2	秋学期	集中				
01DQ971	中央ユーラシア文化社会研究I-A	4	1.0	1・2					This course covers modern history of Central Asian oases area, with special focus on the correlations between the political and social upheavals and the environmental changes in the nineteenth century and the first half of the twentieth century.	西暦奇数年度開講。 英語で授業。
01DQ972	中央ユーラシア文化社会研究I-B	4	1.0	1・2					This course examines the establishment and development of the Soviet nationalities policy, and the nation-building process in Central Eurasia in 1920s and 1930s. The instructor will help students to develop an understanding of the new research trends of Modern Central Eurasian history, cultural anthropology and environmental studies.	西暦奇数年度開講。 英語で授業。
01DQ973	中央ユーラシア文化社会研究II-A	4	1.0	1・2	春AB	月6		塩谷 哲史	This lecture covers modern history of Central Asian oases area, with special focus on the correlations between the political and social upheavals and the environmental changes in the 19th and the 20th centuries.	西暦偶数年度開講。 英語で授業。
01DQ974	中央ユーラシア文化社会研究II-B	4	1.0	1・2	秋AB	応談		塩谷 哲史	This course examines the establishment and development of the Soviet nationalities policy, and the nation-building process in Central Eurasia in 1920s and 1930s. The instructor will help students to develop an understanding of the new research trends of Modern Central Eurasian history, cultural anthropology and environmental studies.	Mon. 6 西暦偶数年度開講。 英語で授業。
01DQ975	中央ユーラシア文化社会研究IIIA	4	1.5	1・2						西暦奇数年度開講。
01DQ976	中央ユーラシア文化社会研究IIIB	4	1.5	1・2						西暦奇数年度開講。
01DQ979	中央ユーラシア文化社会研究V	4	1.0	1・2	秋C	応談				

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
01DQ981	中央ユーラシア研究特講I-A	4	1.0	1・2	秋学期	応談		川崎 レスリー タック	This course is offered on a request basis.	Open for IAS Regular course student, not for SPCA students. SPCA students DON'T register it. 英語で授業。
01DQ985	中央ユーラシア研究特講III	4	1.0	1・2	秋学期	集中		ダダバエフ ティムール, 塩谷 哲史		SPJES履修生用 英語で授業。
01DQ990	中央ユーラシア特別研究I	4	1.0	1・2	秋学期	集中		ダダバエフ ティムール, 塩谷 哲史		SPJES履修生用 英語で授業。

基礎科目 (PEPP)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考

専門基礎科目 (PEPP)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
01DZ104	国際関係論 IA	1	1.0	1・2					The aim of this course is to introduce students to some of the main theories of international relations.	西暦奇数年度開講。01DP461, 01DR110と同一。
01DZ105	国際関係論 IB	2	1.0	1・2					The aim of this course is to introduce students to some of the main theories of international relations.	西暦奇数年度開講。01DP462, 01DR111と同一。
01DZ106	国際関係論 IIA	1	1.0	1・2	春AB	火3		大友 貴史	The aim of this course is to introduce students to some of the main theories of international relations.	西暦偶数年度開講。01DP463, 01DR112と同一。
01DZ107	国際関係論 IIB	2	1.0	1・2	秋AB	木2		大友 貴史	The aim of this course is to introduce students to some of the main theories of international relations.	西暦偶数年度開講。01DP464, 01DR113と同一。
01DZ108	開発政治論I	1	2.0	1・2	春AB	火1,2	3K219	キンボ ネイサン ギルバート	This course explores theories, concepts and approaches in the study of the politics of development in developing and transition countries. It examines contending perspectives on development and on democracy. It covers the state and society in developing countries, including such concepts as strong/weak states, developmental and failed/fragile states, etc., and it analyzes authoritarianism and democracy, democratic transition as well as regression, and the rise of populism. Also discussed within the context of the politics of development are such subjects as poverty and inequality; ethnicity/nationalism, religion; gender and women's empowerment; the environment and climate change, civil society and social movements; armed conflict and terrorism; civil-military relations; foreign aid; and migration.	01DP649と同一。英語で授業。
01DZ131	ミクロ経済学概論	1	2.0	1・2	秋AB	金5,6		モゲス アブ ギルマ	The course addresses the theory and applications of the decision making behavior of consumers and producers in a market system. It deals with a set of analytical tools in microeconomic theory at intermediate level with focus on preferences, utility, optimization problems, demand and supply functions and characteristics, equilibrium, and welfare issues. The course blends both theory and applications so that students learn the diverse areas of practical economic issues where microeconomic analysis would readily be used.	英語で授業。
01DZ136	ミクロ経済学	1	2.0	1	春AB	水・木3	3K220	中野 優子	This course provides students with a deep understanding of graduate-level microeconomics for policy analysis. The topics to be covered include consumer theory, producer theory, game theory, and other related topics in Microeconomics.	0ABC404と同一。英語で授業。本年度開講中止。2019/9/20開講中止決定。
01DZ139	社会開発論	4	2.0	1・2					This course will discuss various policy-relevant issues in the areas of education, health, poverty reduction and other related topics. The course will be based on the readings of empirical economic research.	西暦奇数年度開講。01DP716と同一。英語で授業。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01DZ140	日本経済発展論	1	1.0	1・2	春C	集中		高橋 秀直	この講義の目的は、19世紀から現在までの日本経済の発展について学ぶことである。本講義では、特に、中心国と周辺国間の非対称的な国際関係の視点から、19世紀の日本経済がグローバル経済に参入する際に直面した課題を検討する。現在の日本は世界経済をけん引する国の一つとなったが、19世紀末においては、当時のグローバル経済に関わり始めたばかりの新興国の一つであった。当時の日本経済の経験を学ぶことは、現在のグローバル経済に関わらざるを得ない新興国にとっても有益な示唆を与えるであろう。参加者には、中心国と周辺国の非対称的な関係という視点から、ある国の歴史的な発展過程を検討する課題が与えられる。	01DR262, OABE065と同一。
01DZ141	Academic Writing and Research Ethics	0	1.0	1・2	秋AB	木2,5		川崎 レスリー タック	This is an introductory course in academic writing and research ethics for postgraduate students, and is particularly aimed at first-year M.A. students. Through a series of readings and discussions, students will learn the fundamental aspects of ethically conscious research design. The course will also cover how to structure research projects (mainly M.A. theses), create work-able research questions, undertake appropriate methodological approaches, as well as objectively assess and present the findings. Students should be prepared to reflect the readings and discussion topics in their choice of research projects through short in-class presentations and self-study. Course assessment details (grading assessment) will be distributed on the first day of the class.	10/17, 31, 11/14, 21, 12/5, Thu 2 and 5, 8A107 01DP807, 01DR431と同一。 英語で授業。

専門科目 (PEPP)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01DZ500	比較政策規範論II	1	2.0	1・2					This course focuses on normative dimension of public policy issues with specific reference to issues in the area of government and public administration.	西暦奇数年度開講。 01DF212と同一。 英語で授業。
01DZ505	公共政策論V	0	1.0	1・2	春AB	金3	8A409	ウラノ エジソン ヨシアキ	The main goal of this course is to introduce one of the most successful social programs put into practice in developing countries in recent times for the purpose of reducing poverty: the conditional cash-transfer program (CCT), or the Bolsa-Fam?lia, as it is known in Brazil. This family allowance scheme managed to get the attention of the international community due to factors such as its efficiency, cost performance and its range of coverage, and has been successfully adopted in other places as well. The effectiveness of this program was one of the key factors in the emergence of a new middle class in Brazil in recent years. The combination of this scheme with a minimum wage and formal job creation policy, as well as economic growth, led to a change in the social structure and has boosted the internal market, allowing it to serve as an alternative engine in the face of the drastic cool down of international trade and economic activity levels caused by the 2008 "Lehman Shock" crisis. As a result, Brazil's economic recovery was faster and stronger than expected.	01DP725と同一。 英語で授業。
01DZ506	国際社会政策論I	1	2.0	1・2	春AB秋AB	応談		ウラノ エジソン ヨシアキ	国際人口移動の加速化、通信網の発達、国際労働市場の再編により、社会政策が、国家を単位としたシステムとしては、公共政策に求められる社会保障、雇用、所得再分配などのニーズに応えられなくなってきた側面もある。こうした「矛盾」を念頭に、社会政策の新たな枠組みの必要性について、移民、貧困層にたいする所得再分配など、具体例を取り上げながら実証・理論両面から考察する。	西暦偶数年度開講。 01DF345, 01DP766と同一。 日本語と英語で授業 (Class is held both Japanese and English)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01DZ507	国際社会政策論II	1	2.0	1・2					国際人口移動の加速化、通信網の発達、国際労働市場の再編により、社会政策が、国家を単位としたシステムとしては、公共政策に求められる社会保障、雇用、所得再分配などのニーズに応えられなくなっている側面もある。こうした「矛盾」を念頭に、社会政策の新たな枠組みの必要性について、移民、貧困層にたいする所得再分配など、具体例を取り上げながら実証・理論両面から考察する。	西暦奇数年度開講。01DF346, 01DP765と同一。英語で授業。要望があれば英語で授業。日本語と英語で授業(Class is held both Japanese and English)
01DZ510	ヘルスサービスリサーチ概論	1	1.0	1・2	春AB	木4	4F305	田宮 菜奈子, 杉山雄大, 森 隆浩, 岩上 将夫, 伊藤 智子	本講義では、保健医療福祉分野の各職種において、自らのサービス(病院だけでなく、施設ケア、在宅ケアも含む)の質を科学的に評価・分析し、日常業務に還元し、さらには学術論文に発展させる方法の初歩を取得することを目的とする。 目標:保健医療福祉サービスに関する今日の課題をヘルスサービスリサーチの視点から論じることができる。	OATHE25と同一。英語で授業。
01DZ512	医療経済学	1	1.0	1・2	秋C	集中	4F204	近藤 正英, 大久保麗子	医療経済学の基礎として、ミクロ経済学や厚生経済学の健康への応用を解説する。 目標:保健医療システムをサービスの市場としての理解できる。保健医療サービスの経済評価を吟味できる。 (1) 保健医療とお金・景気について解説する。(2) 医療保険の経済学について解説する。(3) 需要の法則について解説する。(4) 生産理論について解説する。(5) 市場メカニズムについて解説する。(6) 医療供給者の行動について解説する。(7) 厚生経済学入門について解説する。(8) 保健医療サービスの経済評価について解説する。(9) 公平性:正義と公正について解説する。(10) 総合討論を行う。	OATHE24と同一。英語で授業。
01DZ516	比較政策規範論I	1	2.0	1・2	春AB	月5,6	3K325	コーヴェル チャールズ	This course focuses on normative dimension of public policy issues with specific reference to issues in the area of government and public administration.	西暦偶数年度開講。01DF211と同一。英語で授業。
01DZ518	環境政策概論	1	1.0	1・2	秋AB	月3	理科系 B107	甲斐田 直子	In this course, students learn environmental policy mechanisms and related issues from institutional and socio-economic viewpoints. Topics at the classes cover historical and current policy developments in environmental problems at local, national, regional and global scales as well as engagement of different social actors such as governments and private sectors.	01AJ307, 01DZ518と同一。英語で授業。2019年度まで開講。01AD317, 01AJ307と同一。英語で授業。
01DZ525	ヨーロッパの国際関係論 I	1	2.0	1・2	春AB秋AB	応談		東野 篤子	欧州連合(EU)および北大西洋条約機構(NATO)などを中心としたヨーロッパの機構と、それらをめぐるヨーロッパの国際関係、その理論枠組みなどについて考察する。文献のレジュメ発表を中心とするため、詳しくは履修者と相談の上決定する。	西暦偶数年度開講。01DF414と同一。
01DZ526	ヨーロッパの国際関係論 II	1	2.0	1・2					欧州連合(EU)および北大西洋条約機構(NATO)などを中心としたヨーロッパの機構と、それらをめぐるヨーロッパの国際関係、その理論枠組みなどについて考察する。文献のレジュメ発表を中心とするため、詳しくは履修者と相談の上決定する。	西暦奇数年度開講。01DF415と同一。
01DZ531	国際関係論特講IB	3	1.0	1・2					This course explores conflict and cooperation among Asian countries involving political, military, economic, and cultural issues.	西暦奇数年度開講。01DF591, 01DR469と同一。
01DZ532	国際関係論特講 IIA	3	1.0	1・2	春AB	火5		大友 貴史	This course explores conflict and cooperation among Asian countries involving political, military, economic, and cultural issues.	西暦偶数年度開講。01DF592, 01DR470と同一。
01DZ533	国際関係論特講 IIB	2	1.0	1・2	秋AB	木4		大友 貴史	This course explores conflict and cooperation among Asian countries involving political, military, economic, and cultural issues.	西暦偶数年度開講。01DF593, 01DR471と同一。
01DZ535	法と統治	4	1.0	1・2					アメリカの刑事司法制度について扱う。	西暦奇数年度開講。01DQ086と同一。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01DZ540	公共政策における技術とメディア IA	4	1.0	1・2					The main goals of this course are to introduce students to the major theoretical streams in public policy and policymaking, as well as explore approaches to public policy research that combine policy and political analysis. The fundamental goal of public policy is problem-solving, and that is also the main objective of the class. Together, we will explore how this goal is accomplished. We will do so by identifying the relevant policy actors and institutions, policy needs and constraints, and, ultimately, why some public policies succeed and others fail.	西暦奇数年度開講。01DF294, 01DP718, 01DR116, 01EH037と同一。 英語で授業。
01DZ542	公共政策における技術とメディア IB	4	1.0	1・2					The main goals of this course are to introduce students to the major theoretical streams in public policy and policymaking, as well as explore approaches to public policy research that combine policy and political analysis. The fundamental goal of public policy is problem-solving, and that is also the main objective of the class. Together, we will explore how this goal is accomplished. We will do so by identifying the relevant policy actors and institutions, policy needs and constraints, and, ultimately, why some public policies succeed and others fail.	西暦奇数年度開講。01DF295, 01DP719, 01DR117, 01EH069と同一。 英語で授業。
01DZ544	公共政策における技術とメディア II-B	4	1.0	1・2	春AB	応談	川崎 レスリー タック		The main goals of this course are to introduce students to the major theoretical streams in public policy and policymaking, as well as explore practical approaches to public policy.	Thu. 4 西暦偶数年度開講。01DF297, 01DP729, 01DR119と同一。 英語で授業。
01DZ550	政治哲学演習I	2	3.0	1 - 3					This seminar focuses on themes in Western political thought in relation to contemporary public policy issues in the area of law, politics and economics. Selected Theme for Seminar II: Equity and Justice.	2019年度より2年おき開講。 01DF264, 02DJ115と同一。 英語で授業。
01DZ552	国際社会政策論演習I	2	3.0	1 - 3					国際人口移動の加速化、通信網の発達、国際労働市場の再編により、社会政策が、国家を単位としたシステムとしては、公共政策に求められる社会保障、雇用、所得再分配などのニーズに応えられなくなっている側面もある。こうした「矛盾」を念頭に、社会政策の新たな枠組みの必要性について、移民、貧困層にたいする所得再分配など、具体例を取り上げながら実証・理論両面から考察する。	日本語と英語で授業 (Class is held both Japanese and English)。 2019年度より2年おき開講。 01DF381, 02DJ230と同一。
01DZ553	国際社会政策論演習 II	2	3.0	1 - 3					国際人口移動の加速化、通信網の発達、国際労働市場の再編により、社会政策が、国家を単位としたシステムとしては、公共政策に求められる社会保障、雇用、所得再分配などのニーズに応えられなくなっている側面もある。こうした「矛盾」を念頭に、社会政策の新たな枠組みの必要性について、移民、貧困層にたいする所得再分配など、具体例を取り上げながら実証・理論両面から考察する。	日本語と英語で授業 (Class is held both Japanese and English)。 2018年度より2年おき開講。 01DF380, 02DJ229と同一。
01DZ562	日本政治研究 IIA	1	1.0	1・2					This course examines the historical background of modern Japanese foreign relations with an emphasis on the political and security spheres. Active participation in class discussions is strongly encouraged. Those who are taking this course shall also take 日本社会と外交1B (01DR316).	西暦奇数年度開講。 01DF596, 01DR106, 01DR315, 01DR472と同一。
01DZ563	日本政治研究 IIB	1	1.0	1・2					This course examines Japanese foreign relations during and after the Cold War era with an emphasis on the political and security spheres. Active participation in class discussions is strongly encouraged. Those who are taking this course shall also take 日本社会と外交1A (01DR315).	西暦奇数年度開講。 01DF597, 01DR107, 01DR316, 01DR473と同一。
01DZ565	法と統治 II-B	1	1.0	1・2	秋AB	応談	守田 智保子		アメリカの刑事司法制度について扱う。	西暦偶数年度開講。 01DQ088と同一。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01DZ568	アカデミックライティング II	4	2.0	1・2	春AB	水5,6	3B203	キンボ ネイサン ギルバート	This seminar aims to help Master's/Ph.D. students in the social sciences gain a thorough understanding of research methods and academic writing, as preparation for writing their Master's theses / Ph.D. dissertations. The course covers such topics as academic writing and social science research; choosing a research topic/focus; problem formulation; research proposal making; literature review; theoretical framework; methods and methodologies; formulation of the argument or findings; the main writing phase; and thesis presentation and defense. Students will also be taught about the style, mechanics, organization, sourcing, and formatting of an academic thesis.	01DF578, 01DP805と同一。 英語で授業。
01DZ569	政治哲学演習 III	2	3.0	1・2	春AB 秋AB	金6 金5,6	3K325	コーヴェル チャールズ	This seminar focuses on themes in Western political thought in relation to contemporary public policy issues in the area of law, politics and economics. Selected Thema for seminar I: Equity and Justice.	2020年度より2年おき開講。 01DF262, 02DJ113と同一。 英語で授業。
01DZ570	国際情報社会I-A	4	1.0	1・2					The main purpose of this course is to provide students with an overview of issues and topics related to the information society in the world in general and Japan and south-east Asia in particular.	西暦奇数年度開講。 01DP465, 01DR486, 01EH041と同一。 英語で授業。
01DZ571	国際情報社会I-B	4	1.0	1・2					The main purpose of this course is to provide students with an overview of issues and topics related to the information society in the world in general and Japan and south-east Asia in particular.	西暦奇数年度開講。 01DP466, 01DR487, 01EH072と同一。 英語で授業。
01DZ572	国際情報社会 I-A	4	1.0	1・2	春AB	応談		川崎 レスリー タック	The main purpose of this course is to provide students with an overview of issues and topics related to the information society in the world in general and Japan and south-east Asia in particular.	Fri.3 西暦偶数年度開講。 01DP469, 01DR488と同一。 英語で授業。
01DZ573	国際情報社会 I-B	3	1.0	1・2	春AB	応談		川崎 レスリー タック	The main purpose of this course is to provide students with an overview of issues and topics related to the information society in the world in general and Japan and south-east Asia in particular.	Fri.4 西暦偶数年度開講。 01DP470, 01DR489と同一。 英語で授業。
01DZ577	国際関係論 II-A	4	1.0	1・2	秋AB	応談		ダダバエフ ティムール	This class will focus on the analysis of Japanese diplomacy and relations between Japan and post-Soviet states of Eurasia. 旧ソ連諸国(ロシア、ウクライナ、ベラルーシに加え、コーカサス、中央アジア諸国)と日本の関係を取り上げ、この地域における日本の外交政策を分析する。	Mon.1. 西暦偶数年度開講。 01DP402と同一。 英語で授業。
01DZ599	国際社会政策論演習III	2	3.0	1・3	通年	応談		ウラノ エジソン ヨシアキ	国際人口移動の加速化、通信網の発達、国際労働市場の再編により、社会政策が、国家を単位としたシステムとしては、公共政策に求められる社会保障、雇用、所得再分配などのニーズに応えられなくなってきている側面もある。こうした「矛盾」を念頭に、社会政策の新たな枠組みの必要性について、移民、貧困層にたいする所得再分配など、具体例を取り上げながら実証・理論両面から考察する。	2020年度より2年おき開講。 01DF379, 02DJ228と同一。 日本語と英語で授業 (Class is held both Japanese and English)
01DZ602	計量経済学I	1	1.0	1	秋C	火5,6	3A305	ユウ ゼンフェイ	This course is the first half of an introduction to Econometrics. We will begin with the linear regression model and its estimation and inference. Then we will introduce linear models with endogeneity. In addition to analytical exercises, students will receive practical questions requiring analyzing data using statistical software package Stata.	01DF599と同一。 英語で授業。
01DZ603	計量経済学II	1	1.0	2	春A	火3,4	3B406	ユウ ゼンフェイ	This course is the second half of Econometrics. It covers instrumental variable regressions, linear panel models, limited dependent variables, and popular methods in program evaluations.	01DF600と同一。 英語で授業。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01DZ610	経済学リサーチ・ワークショップI	2	1.0	1	秋AB	月3	3K311	モハメド マレク アブドゥル, 箕輪 真理, 内藤 久裕, 柏木 健一, 黒川 義教, モゲス アブ ギルマ, 中野 優子	プログラムの教員全員参加するセミナーで、学生全員が修士論文の構想発表、研究進捗状況を発表する。教員全員から、多角的なコメントを受けることで、問題発見能力、より高いレベルの経済分析能力、プレゼン能力、コメント対応力を身につける。1年次最後に修士論文構想発表を行う。その過程において、2年次生の中間発表会、論文審査口頭試問、優秀論文発表会に出席する。	OABC900と同一。 英語で授業。
01DZ611	経済学リサーチ・ワークショップII	2	1.0	2	春AB	月3	3K311	モハメド マレク アブドゥル, 箕輪 真理, 内藤 久裕, 柏木 健一, 黒川 義教, モゲス アブ ギルマ, 中野 優子	経済学セミナーIの受講を踏まえ、プログラムの教員全員参加するセミナーで、学生全員が修士論文の構想発表、研究進捗状況を発表する。教員全員から、多角的なコメントを受けることで、問題発見能力、より高いレベルの経済分析能力、プレゼン能力、コメント対応力を身につける。	OABC901と同一。 英語で授業。
01DZ612	経済学リサーチ・ワークショップIII	2	1.0	2	秋AB	応談	3K311	モハメド マレク アブドゥル, 箕輪 真理, 内藤 久裕, 柏木 健一, 黒川 義教, モゲス アブ ギルマ, 中野 優子	経済学セミナーI-IIの受講を踏まえ、プログラムの教員全員参加するセミナーで、学生全員が修士論文の構想発表、研究進捗状況を発表する。教員全員から、多角的なコメントを受けることで、問題発見能力、より高いレベルの経済分析能力、プレゼン能力、コメント対応力を身につける。なお、その過程において、中間発表および修士論文発表会での研究発表を課す。	OABC902と同一。 英語で授業。
01DZ613	経済学プロジェクト演習I	0	1.5	2	春ABC	応談		内藤 久裕, 箕輪 真理, 黒川 義教, 中野 優子, ユウ ゼンフェイ, 柏木 健一, モゲス アブ ギルマ		英語で授業。
01DZ614	経済学プロジェクト演習II	0	1.5	2	秋ABC	応談		内藤 久裕, 箕輪 真理, 黒川 義教, 中野 優子, ユウ ゼンフェイ, 柏木 健一, モゲス アブ ギルマ		英語で授業。
01DZ651	公共経済学	1	2.0	2	春AB	火5, 6	3K226	内藤 久裕	This course will cover advanced issues in theoretical, empirical, and potential issues in public economics.	OABC403と同一。 英語で授業。
01DZ652	開発経済学	1	2.0	2	春AB	金1, 2	3K219	モハメド マレク アブドゥル	This course aims to provide an overview of methods of microeconometrics, and various topics in terms of development economics.	英語で授業。
01DZ654	国際貿易論	1	2.0	2	春AB	月5, 6	3B203	黒川 義教	This course will study traditional and new trade theories and their evidence and will also study selected topics in international trade, such as trade and wage inequality, by applying the traditional and new trade theories.	OABC402と同一。 英語で授業。
01DZ656	国際金融と政策	1	2.0	1・2	春AB	金5, 6	3A212	モゲス アブ ギルマ	The course is an advanced theory and application of international finance theory and policy for graduate students. The main topics for discussion include real business cycle theory, global imbalances, exchange rate determination, short term and long run adjustments to trade flows, sovereign debt and default risks, determinants of international capital flows and multinational production, and international financial policy and coordination.	01DF547, OABC407と同一。 英語で授業。
01DZ657	応用時系列分析	1	2.0	2	夏季休業中	集中		永易 淳	The lectures will cover a wide range of statistical (time-series) methods that have often been used in recent academic research and include topics from a frequentist approach such as the GARCH and VAR. After explanation of these models, several applications will be demonstrated using examples from economics and finance. Furthermore, in order for students to be able to use the theories in master's theses, this class will provide students with hands-on experience using actual data and computer software.	英語で授業。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01DZ659	開発経済学 I	1	2.0	1	春季休業中	集中			This course divides two parts: microeconometrics, development economics. In the part of microeconometrics, we will study the methods of microeconometrics applying to studies in Development Economics. In the part of development economics, we will overview various topics regarding empirical development economics. The purpose of this course is to learn how to analyse using a micro data.	Period 2-5 英語で授業。
01DZ662	ラテン・アメリカ経済研究I	0	2.0	1・2	秋AB	火2,3	8A102	箕輪 真理	This year, the course will focus on the issue of inequality and social exclusion among Latin American economies. Particularly, our attention will be on labor market and challenges of employment generation. Unemployment, under-employment, poverty, and informality remain major concerns of many of the countries in Latin America. The course will discuss recent studies on the relationships between macroeconomic policy, trade liberalization, and foreign direct investment and employment in the region.	西暦偶数年度開講。 01DQ161と同一。 英語で授業。
01DZ663	ラテン・アメリカ経済研究II	0	2.0	1・2					The main objective of the course is to discuss the pattern and experiences of economic development in Latin American countries with the understanding of how market and the state interacted in the process. In addition to the analysis of economics, historical, political, and institutional factors will be part of the discussion in order to gain a comprehensive understanding of the realities of the economic development in the region.	西暦奇数年度開講。 01DQ162と同一。 英語で授業。
01DZ666	東南アジア・オセアニア経済研究II	1	2.0	1・2	春AB	水3,4			The purpose of this course is to introduce and examine the South East Asian Economics. As Asia encompasses a great diversity of many low-income countries and several well-developed economies, two issues figure prominently on the economic front: development challenges and regional integration. Therefore, "Southeast Asian Economics I" focused on economic development experiences and issues of the countries in the region in the previous academic year. In this year, "Southeast Asian Economics II" focuses on regional economic integration in the context of globalization.	01DQ563と同一。 英語で授業。
01DZ667	農業・農村開発論	1	1.0	1・2	春AB	金4	3K219	柏木 健一	本講義では、開発経済学の主要理論とアプローチについて説明し、発展途上国の経済発展における諸課題について概説することを目的とする。特に、開発の概念、構造変化、経済成長、貧困と不平等の問題等を扱う。経済発展の諸理論やモデルを学ぶことで、学生が開発経済学への理解を深めるとともに、発展途上国の経済発展に関する分析において、興味深い問題設定を行えるようになることを目指す。	01DP743, 0ABC408と同一。 英語で授業。
01DZ668	応用ミクロ経済学	1	2.0	1・2	春C	月4-6 木5,6			This course covers some topics in intermediate microeconomics. The topics include price-discrimination, decision theory under risk, game theory (strategic interaction), oligopoly market, and asymmetric information (moral hazard and adverse selection). Apart from the basic competitive market model, we will study other aspects of markets such as monopolies, duopolies. Introductory calculus is used in this course but the required skill is rudimentary.	Classes are held on June 22, 25, 29, July 2, 6, 9, 13, 16 英語で授業。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01DZ675	上級開発経済学	1	2.0	2	春AB	金1,2	3K219	モハメド マレク アブドゥル	The world economy is rapidly changing, and is confronting many challenges ranging from income inequality/gap, poverty/middle income trap, food insecurity, productivity/skill gap, institutional differences, conflicts, gender gap, etc. How can we quantify and appreciate these challenges? What tools do we have to evaluate the different technological and institutional innovations aiming to elucidate these challenges? We do not respond these questions with narratives and abstract theory. Rather, we examine detailed survey data and look at policies that have been attempted and evaluated scientifically.	英語で授業。
01DZ700	現地調査プロジェクトI	5	1.0	1・2	夏季休業中	集中		内藤 久裕	This course provides students with the opportunity to visit government and private organizations in Japan to learn how the policies are applied to local governance in Japan and deepen the knowledge learnt in classes.	英語で授業。
01DZ701	インターンシップ I	4	1.0	1	春季休業中	応談		箕輪 真理, 内藤 久裕	Internship activity at Government organization, research institute, NGO, private sector in Japan or oversea. Internship report needs to be submitted for credit. (Around 45 hours working time.)	For AY2016 enrolment onward only. 英語で授業。
01DZ702	インターンシップII	4	1.0	2	夏季休業中	応談		箕輪 真理, 内藤 久裕	Internship activity at Government organization, research institute, NGO, private sector in Japan or oversea. Internship report needs to be submitted for credit. (Around 45 hours working time.)	For AY2016 enrolment onward only. 英語で授業。